

令和元年度 泉区個性ある区づくり推進費 執行計画



令和元年 6 月 5 日

泉 区

1 区分別総括表

(単位:千円)

	令和元年度(A)	30年度(B)	差引(A)-(B)	備考
自主企画事業費	95,962	94,129	1,833 (1.95%)	
統合事務事業費	39,978	21,988	17,990 (81.82%)	
区庁舎・区民利用施設管理費	602,847	595,342	7,505 (1.26%)	
計	738,787	711,459	27,328 (3.84%)	

2 内訳

(1) 自主企画事業費

(単位:千円)

区分	令和元年度(A)	30年度(B)	差引(A)-(B)	主な事業
1 魅力ある泉区づくり	20,949	13,905	7,044 (50.66%)	・定住・転入促進事業【重点】 ・いずみ文化振興事業 ・旧深谷通信所跡地等活用事業
2 地域活動の広がるまちづくり	20,130	19,870	260 (1.31%)	・地域力支援事業【重点】 ・泉区地域協議会運営支援事業 ・自治会町内会振興事業
3 安全・安心なまちづくり	19,596	17,387	2,209 (12.70%)	・防災対策事業【重点】 ・防犯対策推進事業 ・交通安全対策推進事業
4 健康と福祉のまちづくり	8,276	7,705	571 (7.41%)	・泉区地域包括ケア推進事業【重点】 ・健康づくり活動支援事業 ・障害児・者社会参加促進支援事業
5 子育てしやすいまちづくり	8,134	11,057	△ 2,923 (△26.44%)	・いずみっこ子育て支援事業 ・妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業 ・保育施設・幼稚園等との協働による子育て支援推進事業
6 信頼される身近な区役所づくり	18,877	24,205	△ 5,328 (△22.01%)	・区役所環境向上事業 ・窓口案内ボランティア事業 ・泉区区民意識調査事業
計	95,962	94,129	1,833 (1.95%)	

(2) 統合事務事業費

(単位:千円)

区分	令和元年度(A)	30年度(B)	差引(A)-(B)	備考
1 統合事務費	22,077	21,988	89 (0.40%)	生活保護や戸籍・住民登録等に係る事務費
2 統合事業費	17,901	0	17,901 (-)	広報よこはま泉区版の発行や市民相談、各種委員の活動費
計	39,978	21,988	17,990 (81.82%)	

(3) 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位:千円)

区分	令和元年度(A)	30年度(B)	差引(A)-(B)	備考
1 区庁舎等	141,305	138,484	2,821 (2.04%)	
2 土木事務所	6,723	6,736	△ 13 (△0.19%)	
3 公会堂	36,197	34,936	1,261 (3.61%)	
4 地区センター等	147,581	145,780	1,801 (1.24%)	地区センター(4か所) 集会所(しらゆり)
5 ログハウス	8,512	8,433	79 (0.94%)	こどもログハウス(いずみ台公園)
6 区民文化センター	104,064	102,994	1,070 (1.04%)	区民文化センター(テアトルフォンテ)
7 老人福祉センター等	37,832	37,484	348 (0.93%)	老人福祉センター(泉寿荘)
8 コミュニティハウス	64,803	63,693	1,110 (1.74%)	コミュニティハウス(8か所)
9 スポーツセンター	44,328	45,300	△ 972 (△2.15%)	スポーツセンター(泉スポーツセンター)
10 広場・遊び場	1,502	1,502	0 (-)	子供の遊び場(8か所) 町のはらっぱ(6か所)、スポーツ広場(2か所)
11 区庁舎・区民利用施設修繕費	10,000	10,000	0 (-)	
計	602,847	595,342	7,505 (1.26%)	

【参考】

(単位:千円)

	令和元年度(A)	30年度(B)	差引(A)-(B)	
温暖化対策プラス事業	13,804	9,099	4,705	区庁舎等照明設備のLED化事業

令和元年度 泉区個性ある区づくり推進費自主企画事業 執行計画

施策1 魅力ある泉区づくり（6事業）	
20,949千円（前年度13,905千円）	
事業項目	事業概要
<p>1 定住・転入促進事業</p> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 5px; margin: 5px 0;">重点</div> <p>【4,165】</p> <p>【区政推進課】</p>	<p>地域コミュニティの維持や地域の担い手確保の観点から、若年層を中心とした世代の定住や転入を促進するため、居住地として選ばれる泉区を目指し、区内外の方々に「泉区に住み続けよう」「住むなら泉区」と感じてもらうためのシティセールスプロモーションの取組を進めます。泉区ならではの魅力を暮らしの視点で情報発信するとともに、区民や区内の農業事業者、不動産事業者、商業事業者などと連携した魅力づくりを推進し、定住転入の促進を図ります。</p> <p>(1) 情報発信の取組（2,430）</p> <p>定住転入促進ウェブサイトなどの電子媒体を活用した区外の方へ向けた情報発信を拡充するとともに、区内の方へ向けたパンフレットやポスター等の紙媒体の活用を進めて、泉区の居住地イメージと暮らしの魅力を発信します。 （Instagramフォロワー数：338）</p> <p>(2) 魅力向上（1,735）</p> <p>泉区に関わる様々な方との連携により、泉区の観光資源や暮らしの魅力を掘り起こしを図るとともに、ウェブページ等の新たなコンテンツを作成します。</p>
<p>2 相鉄・JR直通線開通関連事業</p> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 5px; margin: 5px 0;">新規</div> <p>【3,245】</p> <p>【区政推進課】</p> <p>【地域振興課】</p>	<p>相鉄・JR直通線開通を機に相鉄いずみ野線における賑わいを創出するとともに泉区の魅力資源を区内外の方に発信し、泉区に関心と愛着を持ってもらうため、鉄道事業者等と連携し、泉区の魅力をPRするイベントを実施します。</p> <p>(1) 相鉄・JR直通線開通イベントの開催</p> <p>平成26年度から開催したスマートイルミネーションいずみの実施内容を継承しつつ、鉄道事業者等と連携し地域のアートやエンターテイメント要素等を盛り込んだ泉区の魅力をPRするイベントを実施します。（12月）</p> <p>(2) 広報活動</p> <p>広報よこはま、ツイッター等広報ツールを活用し、泉区内外に相鉄・JR直通線運行開始による利便性向上について周知、発信を行います。</p>

コラム① 定住・転入促進 ～シティセールスプロモーションの取組～

区内外の若い世代に泉区を知ってもらうことで、泉区を訪れる交流人口の増加、泉区の居住地としてのイメージ定着を図り、区民の愛着心の向上、定住転入の促進につなげるため、「泉区で暮らす魅力」の視点で情報を発信していきます。

【定住転入促進ウェブサイト】

泉区ホームページに専用サイトを開設し、泉区の暮らしをテーマとして、交通アクセス、ライフスタイル、子育て支援などの情報を発信しています。

泉区の農畜産物や直売所等を暮らしの視点で紹介する『泉味（いずみ）ページ』を平成31年1月に追加したほか、今後も泉区の暮らしをテーマにコンテンツを追加します。

【泉区公式Instagram】

泉区民が日常の暮らしで会える魅力を写真と動画で紹介する泉区Instagramを、平成30年10月に開設しました。区役所の発信に加えて、区民から投稿された画像も紹介しています。

※ フォロワー数 338（令和元年5月現在）



〈泉区公式Instagram〉

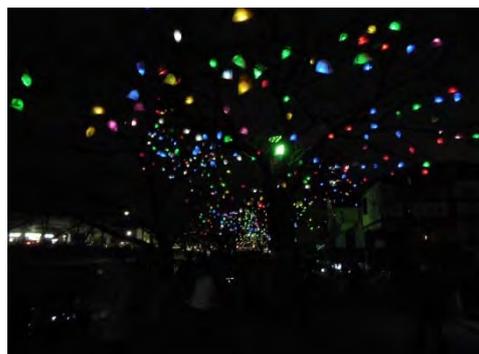


〈泉味（いずみ）ページ 泉区の四季を味わう〉

【相鉄・JR 直通線開通関連事業】

令和元年11月30日に開通する相鉄・JR 直通線を機に泉区に関心と愛着を持ってもらうことを目的として、広報活動及び鉄道事業者等と連携したイベントを12月に実施します。

いずみ中央駅では、スマートイルミネーションいずみの内容を継承しつつ、泉区の魅力資源を活用したイベントを実施します。また、相鉄いずみ野線沿線環境未来都市と連携し、相鉄いずみ野線各駅のイベントに出展し、泉区の魅力を発信します。



〈スマートイルミネーションいずみ〉

<p>3 農を生かしたまちづくり事業 【1, 084】 【区政推進課】</p>	<p>泉区の地域資源である農について、区民が理解を深め、活動に関わっていくための取組を推進します。</p> <p>(1) 農産物を生かしたまちづくり事業（825）</p> <p>ア 地産地消広報紙「いずみ自慢」を発行し、広報よこはま泉区版への折り込みやPRボックスへの配架などにより配布します。</p> <p>イ 地産地消サポート店の新規登録及び広報等を行います。</p> <p>(2) 農の活動推進事業（259）</p> <p>ア 援農団体の活動支援をすることで、高齢化や担い手不足に悩む農家の支援につなげます。</p> <p>イ 区民を対象に農作業の体験講座を実施し、援農等の活動へ関わるきっかけを提供します。 (第1回：5月18日)</p>
<p>○ 援農コーディネーター支援事業【環境創造局事業】（100）</p> <p>労働力が不足している農家と、農家への手伝いを希望している市民を結びつける、援農団体の活動を支援します。</p>	
<p>4 商店街振興支援事業 【1, 462】 【地域振興課】</p>	<p>区内商店街の振興や賑わいづくりを支援し、商店街活性化に向けた取組を展開します。</p> <p>(1) 商店街振興・賑わいづくり事業（1, 342）</p> <p>商店街との意見交換会などを通じ、賑わいづくりに向けたイベントやプロモーションの取組を行います。また、賑わいづくりと商店街の活性化に向けたイベント等支援の一環として、泉区商店街連合会加盟の飲食店7店舗により、泉区マスコットキャラクターを活用した「いっずんカレー」が期間限定で販売されます。 (7月～8月末)</p> <p>(2) 商店街情報発信支援事業（120）</p> <p>広報よこはま泉区版や「商店街ガイドマップ」(ホームページ)などにより、商店街や各店舗等の企画内容を情報発信し、商店街の振興に向けて活動を広く区民へ周知します。</p>
<p>○ 商店街活性化イベント助成事業【経済局区配】</p> <p>商店街が実施するイベント事業を支援し、地域と商店街のふれあいを深め、商店街の賑わいの創出及び活性化を図ります。</p>	

<p>5 いずみ文化振興事業</p> <p>【4, 109】</p> <p>【地域振興課】</p>	<p>泉区の文化振興を図るため、区内の文化団体による作品等の創作、展示、発表の活動を支援するとともに、泉区における伝統文化の保存、継承、普及啓発の取組を推進します。</p> <p>(1) 文化振興事業 (1, 098)</p> <p>ア 泉区民文化祭 文化振興委員会の活動、新規団体や個人参加者の募集等を支援し、区内の文化活動の活性化を図ります。 (10月～11月)</p> <p>イ 区民ホール事業 文化振興委員会展示部門・発表部門が企画実施するそれぞれの展示や発表を支援します。</p> <p>ウ 泉つるし飾り展 泉区の歴史的な区民手作りのつるし飾りを、区民ホールに展示します。また、併せて天王森泉館などの区内施設にて同時期に開催する、つるし飾り展のPRを行います。 (2月)</p> <p>(2) いずみ伝統文化保存事業 (2, 806)</p> <p>泉区の伝統文化である「横浜いずみ歌舞伎」「太鼓・お囃子」「相模凧」の保存・継承・普及を図る「泉伝統文化保存会」の活動を支援し、泉区の伝統文化の活性化、持続化の取組を推進します。</p> <p style="text-align: right;">(・いずみ相模凧揚げ会 (5月5日) ・太鼓・お囃子フェスティバル (6月16日) ・横浜いずみ歌舞伎公演 (10月19日、20日))</p> <p>(3) 伝統文化を通じた次世代育成事業 (205)</p> <p>地域に伝わる伝統文化の活動者と次世代を担う青少年が交流する機会を設け、泉区の“伝統文化”を体感してもらうとともに、機会提供及び普及活動を展開します。</p> <p>(地域における普及活動：8月～10月、学校における普及活動：2月～3月)</p>
---	---

6 旧深谷通信所跡地等活用事業
【6, 884】
【区政推進課】

旧深谷通信所において、区民が利用できる区域を広場として開放するとともに、広場利用を促進する取組を行います。また、跡地利用等に関して、地域の意見・要望の調整等を行います。

(1) 広場管理運営 (6, 752)

跡地内の一部区域を区民が利用できる広場として開放し、定期的な草刈りを実施するとともに、日常的な管理運営を行います。また、多くの区民に利用してもらえるよう、広場を活用したイベントの実施や、簡易仮設トイレの維持管理等を行います。

(2) 協議会運営支援 (132)

跡地利用等に関する協議、情報提供、地域の意見・要望の調整を行う泉区深谷通信所返還対策協議会の運営を支援します。

○ 跡地利用推進事業【政策局事業】(69, 000)

跡地利用の具体化に向けて検討を進めるとともに、暫定利用期間中の通路等の整備を行います。

跡地利用基本計画を踏まえ、利用者の利便性向上のため、トイレの整備（通信隊前バス停付近を予定）を行うとともに、地元要望の強い広域避難場所としての防災機能強化に資する取組を進めます。

○ 旧深谷通信所跡地利用関連道路計画検討調査事業費【道路局事業】(20, 000)

外周道路や外周道路と環状3号線、環状4号線を結ぶ連絡道路についての調査、調整を進めます。

○ 大規模施設跡地墓地整備事業【健康福祉局事業】(44, 100<全市>)

旧深谷通信所での公園型墓園の整備に関する調査、調整を進めます。

○ 米軍施設跡地の公園の事業推進【環境創造局事業】(1, 193, 835<全市>)

旧深谷通信所での公園整備に向け調査、調整を進めます。

コラム② 旧深谷通信所跡地等活用 ～中央広場の取組～

◇経緯

平成 26 年 6 月
 深谷通信所が返還
 平成 26 年 9 月
 「旧深谷通信所跡地利用基本計画の
 考え方」を公表
 平成 28 年 10 月
 旧深谷通信所跡地中央広場を設置
 平成 29 年度
 簡易仮設トイレ、防犯カメラ、
 ベンチを設置
 平成 30 年度
 掲示板を設置



◇旧深谷通信所跡地中央広場の利用活性化

○旧深谷通信所跡地活用イベント（H28～）

深谷通信所の返還を実感できるよう、中央広場の広々としたはらっぱを活用し、様々な事業と連携した泉区役所主催イベントを開催します。

【R1 実施概要】

- 開催：令和元年 11 月
- ・ 防災ゾーン（防災対策事業）
 - ・ スポーツゾーン（区民スポーツ振興事業）
 - ・ 子ども・環境ゾーン（旧深谷通信所跡地活用事業）

【H30 実施状況】



水消火器体験



はしご車搭乗体験



フェンシング体験



ラグビー体験



子ども動物園



分別釣りゲーム

○広場利用活性化に向けた環境整備

- ・ 簡易仮設トイレの維持管理
- ・ 旧深谷通信所跡地中央広場の利用活性化や、深谷通信所跡地の理解促進のために必要な資材の設置など

【参考：旧深谷通信所跡地活用事業】

年度	H28	H29	H30	R1
予算額	2,987 千円	3,881 千円	4,864 千円	6,034 千円
実施内容	広場管理運営、協議会運営支援、広場オープン等	広場管理運営、協議会運営支援、広場活用イベント、仮設トイレ設置等	広場管理運営、協議会運営支援、広場活用イベント、仮設トイレ維持管理等	広場管理運営、協議会運営支援、広場活用イベント、仮設トイレ維持管理等

○ 横浜市民の読書活動推進事業【教育委員会事務局区配】(75)

27年3月策定の「泉区読書活動推進目標」の達成に向けて、読書に親しむきっかけづくりや図書貸出を行う区民利用施設間の情報共有ネットワークづくり等を行います。

○ 持続可能な住宅地推進プロジェクト【建築局事業】(5,000)

市民や企業等と協働・連携し、相鉄いずみ野線各駅で、魅力的な地域資源を活かしたまちづくりを進めます。

○ 泉ゆめが丘地区土地区画整理事業【都市整備局事業】(611,783)

建物等の移転補償、区画道路等の基盤整備工事を進めます。

○ 地域交通サポート事業【道路局事業】(40,000<全市>)

地域にふさわしい交通サービスの実現に向けた地域主体の取組に対して、活動経費助成や調査の実施支援等を関係者と調整しながら行います。

○ 緑地保全制度による指定の拡大・市による買い取り事業【環境創造局事業】(7,306,096<全市>)

区内のまとまりのある樹林地の保全を進めます。(古橋市民の森開園：31年3月29日)

○ ガーデンシティ横浜の推進(各区連携)【環境創造局区配】(40,000<全市>)

「ガーデンネックレス横浜2019」の開催の周知や、市民の緑や花に対する盛り上がりの醸成のため、イベントの開催期間に合わせて泉区内の鉄道全9駅(相鉄いずみ野線・横浜市営地下鉄線)を季節の草花を植えたプランターで彩りました。(設置期間：4月25日～5月24日)

施策2 地域活動の広がるまちづくり（10事業）**20,130千円（前年度19,870千円）**

事業項目	事業概要
1 泉区地域協議会運営支援事業 【762】 【区政推進課】	地域で活動する区民の視点で区政に参画する場である泉区地域協議会の運営を支援し、区役所機能の強化、住民主体のまちづくりを推進します。 (1) 泉区地域協議会の運営支援（762） 区全体に関わる課題や区が行う事務事業などに対する提言・提案、地域の課題解決に関する情報交換などの協議会の取組を支援します。 ・第1回定例会：5月23日 <u>課題検討依頼「“泉区の地域自治の取組”のこれまでの振り返りとこれからに向けて」</u>
2 地域交流行事支援事業 【1,700】 【地域振興課】	地域が主催する地域住民の交流の機会を支援し、住民相互の連帯意識を高め、地域コミュニティの醸成を図りながら活力ある地域社会づくりを推進します。 (1) 地区連合主催行事支援事業（1,200） 地域、地区のコミュニティづくりを推進するため、地区連合自治会町内会が主催する夏まつりや運動会、文化祭などの開催を支援します。 (2) 泉区民ふれあいまつり支援事業（500） 泉区に対するふるさと意識、区民の連帯意識を醸成するため、泉区民ふれあいまつりの開催を支援します。 (11月)

<p>3 自治会町内会振興事業 【2, 449】 【地域振興課】</p>	<p>住みよいまちづくりに貢献している自治会町内会活動を振興するため、行政報等の提供を進めます。また、自治会町内会長や役員に対する表彰等を行い、敬意と感謝の意を表するとともに、自治会町内会の掲示板やホームページを活用した情報発信の取組を支援します。</p> <p>(1) 自治会町内会情報連絡業務（800） 掲示物や回覧物などの行政情報等を自治会・町内会へ送付します。</p> <p>(2) 自治会町内会長永年在職者等表彰（1, 299） 地域活動に貢献された自治会町内会長に対して表彰等を行い、敬意を表します。 (3月) また、自治会町内会の役員に感謝状を贈呈しました。(4月～5月：23人)</p> <p>(3) 自治会町内会掲示板整備補助事業（300） 自治会町内会の掲示板の新設・補修等の整備工事費の一部を補助します。</p> <p>(4) 自治会町内会ホームページ作成支援事業（50） 自治会町内会がホームページを作成する上での諸問題の解決に向けた支援を行います。</p>
	<p>○ 地域活動推進費補助金交付事業【市民局区配】（45, 465） 自治会町内会、地区連合自治会町内会等が実施する環境美化、防災・防犯活動等の公益的活動に対する経費の一部を補助します。</p>
	<p>○ 自治会・町内会館整備費補助事業【市民局区配】（5, 230） 自治会・町内会館の新築や増改築、改修、修繕等に対する経費の一部を補助し、事務手続きなどを支援します。 (改修：池谷自治会、修繕：緑園連合自治会・和泉中村町内会)</p>

<p>4 地域力支援事業</p> <p style="text-align: center;">重点</p> <p>【5, 540】</p> <p>【区政推進課】</p> <p>【福祉保健課】</p> <p>【地域振興課】</p>	<p>泉区地域協議会意見書を受け、泉区の地域活動がこれからも継続されていくよう、地域力支援に取り組みます。特に、喫緊の課題である自治会町内会の担い手確保を念頭に置き、未経験者の地域活動への参加を容易にし、輪番制等による新任者や比較的経験の浅い方が円滑に活動できるよう、地域人材の発掘・確保や活動支援を進めます。</p> <p>(1) 地域活動の初任者等に対する支援（500）</p> <p>ア 各種委嘱委員の活動を支援するため、泉区ホームページ「地域で活躍する各種委員の活動」を通じて情報提供や活動事例の紹介を行います。</p> <p>イ 年度当初の補助金申請手続等に関する相談を実施し、地域活動の初任者等の事務負担の軽減を図ります。</p> <p>(2) 持続可能な地域活動への取組の支援（2, 300）</p> <p>ア 安定した地域活動が維持・継続できるよう、地域活動に携わる方の活動状況や経験等に応じた講座等を開催します。（<u>自分史講座：6月</u>）</p> <p>イ 新しい地域活動、社会参加の在り方の情報発信のため、区内商業施設を会場に「地域活動・就労・いきがい支援フェア（仮称）」を二日間にわたり開催します。これにより新たな層からの人材発掘、地域の負担軽減、高齢者の就労などの課題について考えるきっかけとします。 (8月20日、21日)</p> <p>ウ 地域住民の居場所の開設・運営を目指す地域に対し、コンサルタントの派遣や相談対応など、活動の実施に向けた支援を行います。</p> <p>(3) 地域の課題解決に向けた取組に対する支援（2, 740）</p> <p>ア 「地区経営委員会」による地域まちづくり活動を促進するため、地域運営補助金等により支援します。（<u>12地区</u>）</p> <p>イ 地域の課題解決に向けた取組を支援するため、区内の地域活動事例を収集し、泉区ホームページ「泉区地域の事例集」等を通じて広く紹介しました。（<u>4月～</u>）</p> <p>ウ 地域課題の解決に向け、地域、大学、企業等の連携を進めるほか、若年層の意見を取り入れる機会を設けるなど、多角的な施策の実行に向けた取組を実施します。（<u>10月～</u>）</p> <p>エ 地域支援に従事する職員等に対する研修を実施し、地域支援に必要なスキル・ノウハウの習得や総合調整力の向上を図ります。（<u>6月</u>）</p> <p>オ 地区担当や地域福祉保健計画地域支援チーム等を中心に、地域との「顔の見える関係づくり」を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>地域活動交流コーディネーター連絡会に出席（4月～）</u> ・ <u>ガルーンを使用した各地区情報の共有化</u>
<p>○ 元気な地域づくり推進事業【市民局区配】（2, 648）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域活動の人材育成、地域のつながりづくりを推進するため、地域団体などとの協働により、まちづくり講座や事例研究などを行う「泉区まちづくりみらい塾」を開講します。（<u>9月開講：全6回</u>） ・ 住民主体の地域運営・まちづくりを推進するため、まちづくりコーディネーターの派遣など、地域課題の解決に向けた支援を推進します。（<u>4月～</u>） 	

<p>5 区民活動支援センター事業 【586】 【地域振興課】</p>	<p>区民の活力ある諸活動の推進や、自治会町内会の課題解決に向けた活動の支援を図るため、いずみ区民活動支援センターにおいて、地域活動や生涯学習に関する情報提供・相談、多様な地域の人材の発掘・活用、地域活動を行う個人・団体への活動支援等を行います。</p> <p>(1) 区民活動支援センター運営事業（586）</p> <p>ア 区民活動に関する相談業務を実施し、学習機材等を貸出します。</p> <p>イ 区民活動支援センターの認知度を高め、事業内容を広報するため、区民活動情報紙「いずみ区民活動支援センターだより」等を発行します。 (3回)</p> <p>ウ 区民活動団体の広報を支援するため、人財バンク登録者の展示会や発表会を区民ホール等や区内の施設で開催し、活動内容を紹介します。</p> <p>エ 区民利用施設ネットワーク会議を開催し、自主企画事業の事例や企画立案に向けた課題等の情報共有を行います。 (6月)</p>
<p>○ 元気な地域づくり推進事業【市民局区配】（603）</p>	<p>・人財バンク事業（224）</p> <p>地域のマンパワーを地域のまちづくりにつなげるため、ボランティアやサークル活動団体、個人の「泉区人財バンク」への登録・利用を促進します。また、併せて登録データを冊子やホームページで公開し、地域での活躍の機会を提供します。</p> <p>・区民活動支援事業（379）</p> <p>自治会町内会や区民活動団体等が地域まちづくりの推進に必要となるノウハウの習得やスキルアップを支援するため、地域活動実践講座を実施等します。併せて、地域活動団体の運営面での課題解決に向けた取組や、区民のまちづくりについてのコミュニケーション等を促進し、マッチングの場や機会の提供を行い、区民活動を促進します。<u>（地域活動実践講座：3回、マッチング支援講座：2回）</u></p> <p>区民の地域活動や生涯学習へのきっかけづくりのため、人財バンク登録者による講座や区民活動団体の体験会を実施するとともに、区の魅力を高めるなどの生涯学習に関する講座を実施します。 (生涯学習講座：3回)</p>

<p>6 多文化共生推進事業</p> <p>【2, 412】</p> <p>【地域振興課】</p> <p>【こども家庭支援課】</p>	<p>多様な文化を持つ人々がお互いの文化を尊重し、協働しながら地域づくりを進めることができるよう、外国籍等区民に対する支援を行うとともに、外国籍等区民が地域の構成員として地域活動に参加できる取組等を支援します。</p> <p>(1) 多文化共生まちづくり推進事業（990）</p> <p>多くの外国籍等区民が暮らすいちょう団地地区において、地域と協働し、自主的・自立的に取り組む住民の交流会や懇談会、多言語による日常生活等に係る情報提供等の取組を支援します。</p> <p>(2) コミュニケーション支援事業（1,093）</p> <p>ア 外国籍等区民が、生活に必要な情報を得られるよう、多言語の生活情報紙「泉区リビングガイド」や行政からのお知らせのほか、各種手続案内等について情報発信を行います。また、外国籍等区民の集住地区であるいちょう団地内において、地域活動や外国籍等区民に関心のあるテーマ等の情報発信を支援します。</p> <p>イ 外国籍等区民を対象に、日常生活に支障とならないレベルの日本語能力の習得を目指した日本語教室を開催するとともに、地域ボランティアによる日本語教室を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語教室：9月～1月、週1回 ・地域ボランティアによる日本語教室：月2回
<p>○ いずみ多文化共生コーナー【国際局区配】（1,042）</p> <p>多文化に関する情報を収集し、外国籍等区民に対して情報提供、各種窓口の紹介等を行う「いずみ多文化共生コーナー」を運営します。</p>	
<p>○ 第7回アフリカ開発会議開催推進事業【国際局区配】（300）</p> <p>8月に横浜市において開催される「第7回アフリカ開発会議」を市民にPRし、横浜とアフリカ各国との関係を深めるため、アフリカとの連携・交流事業を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太鼓・お囃子フェスティバルにて、アフリカ音楽団体の特別出演（6月16日） ・区民ホールにてアフリカ展の開催（6月11日～13日） 	
<p>○ 元気な地域づくり推進事業【市民局区配】（359）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国籍等区民活動支援 <p>外国籍等区民に対して日本語の習得やライフスタイル、文化の理解等をサポートする地域ボランティアの人材を養成する講座を開催します。また、世代や国籍等を問わず、住民がお互いの文化や生活習慣への理解を深めていくことができるよう、多文化・多世代交流の取組を充実します。</p>	
<p>(3) 外国籍等区民への子育て支援事業（329）</p> <p>日本語に対応できない子育て中の区民を対象に、通訳等のサポートを行います。</p> <p style="text-align: right;">＜ベトナム語・中国語＞</p> <p>ア 乳幼児健診後のフォローや個別心理対応時に通訳が同行・同席し、きめ細かな子育て支援を行います。</p> <p>イ 北上飯田保育園において、地域ボランティア「ことばサポーター」を活用し、子育てサロンを開催します。</p>	

<p>7 区民スポーツ振興事業 【1, 339】 【地域振興課】</p>	<p>区民の健康志向の高まりに併せて、スポーツの振興を図るため、地域のスポーツ振興団体やスポーツ大会、教室を実施する団体への支援を充実します。また、地域資源を活用したスポーツ振興イベントを開催し、区民がスポーツに取り組む機会を提供します。</p> <p>(1) スポーツ振興団体支援事業（1, 160） 泉区体育協会が企画・運営する区民スポーツ大会やスポーツ教室・講習会等の開催を支援します。</p> <p>(2) 地域資源を活用したスポーツ振興啓発事業（179） ラグビーワールドカップ 2019™及び東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催にあわせ、区民のスポーツへの関心を高め、スポーツを始めるきっかけづくりとなる区民参加型のスポーツイベントを開催します。(11月)</p>
<p>○ 東京2020オリンピック・パラリンピック横浜市推進事業【市民局区配】（500） 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、機運醸成に資する区民参加型のスポーツイベントを実施します。</p>	
<p>○ ラグビーワールドカップ 2019™開催事業【市民局区配】（600） ラグビーワールドカップ開催に向けて、機運醸成に資する区民参加型のスポーツイベントを実施します。</p>	
<p>○ スポーツ推進委員支援事業【統合事業費】（3, 302） 市委嘱のスポーツ推進委員が行うスポーツ振興や啓発事業等の活動を支援します。</p>	
<p>8 水・緑・みち魅力づくり支援事業 【2, 202】 【土木事務所】 【区政推進課】</p>	<p>泉区の緑環境の保全を地域団体と連携して進めるとともに、和泉川や村岡川などの流域において地域団体等との協働により、区の特성에対応した魅力づくりを行います。</p> <p>また、担い手不足が課題となっている道路・公園・水辺における愛護会等活動が維持・継続できるよう支援を強化します。</p> <p>(1) 緑地保全の推進（250） 地域資源のひとつである貴重な緑環境を守る活動を支援します。</p> <p>(2) 区の木・区の花の活用（252） あやめ普及団体の活動を支援します。また、区の花の認知度を上げ、地域に目を向けてもらえるよう、あやめの普及のための取組を行います。</p> <p>(3) 魅力づくり支援（650） 和泉川や村岡川などの流域、立場駅前交通広場の花壇などで活動する団体に花苗の提供などを行い、地域の魅力づくりを支援します。</p> <p>(4) 愛護会活動支援（1, 050） 愛護会活動にかかる技術指導などの講習会の実施、草刈りなどの活動を支援するための機材の貸与などを行うとともに、新たな担い手づくりのために、花壇づくりを促すことなどを通じて、愛護会と地域の新たな連携を促進します。 (講習会：10月)</p>

<p>9 ごみ減量化推進事業</p> <p>【2, 467】</p> <p>【地域振興課】</p>	<p>更なるごみ減量と脱温暖化に取り組み、豊かな環境を次世代に引き継ぐため、「ヨコハマ^{スリム}3R夢プラン」に基づき、市民・事業者の皆様による自主的で自分らしい3R夢行動を大切にしながら「横浜らしい循環型社会」に向けて、ごみの減量化、温室効果ガス削減を推進しSDGs[*]につなげます。</p> <p>[*]SDGsとは、2015年国連サミットにおいて採択された、2030年を期限とする17の持続可能な開発のための目標</p> <p>(1) ごみ減量化活動支援事業（2, 467）</p> <p>ア 地域が主体となって取り組むごみの減量化推進や集積場所周辺の環境美化等の活動に対する補助金を、連合自治会町内会（12地区）に交付します。</p> <p>イ 発生抑制等によるごみ総量の削減啓発チラシや、「ヨコハマ^{スリム}3R夢プラン」の認知度を高めるため啓発物品等を作成します。</p> <p>ウ 自治会・町内会、地域団体（子育て・老人会等）、小学校・保育園等を対象に、出前講座や地域イベント等を通して3R行動の普及・啓発を進めます。</p> <p>エ 商業施設や大学等と連携し、継続的な啓発活動・キャンペーン等に取り組みます。 (6月)</p> <p>オ きれいな街づくり、3R夢プランの推進、緑化の推進に功労のあった個人及び団体を表彰しました。 (5月)</p> <p>○ クリーンタウン横浜事業【統合事業費】（838）</p> <p>清潔で美しい街ヨコハマの実現に向け、美化推進重点地区において、美化推進員による定期清掃及び啓発活動を実施します。</p>
<p>10 脱温暖化行動啓発事業</p> <p>【673】</p> <p>【区政推進課】</p>	<p>身近な脱温暖化行動に対する区民の理解を深めることを目的に、家庭で取り組める省エネ行動の広報や緑のカーテンづくりを推進します。</p> <p>(1) 省エネ行動等啓発事業（110）</p> <p>イベント等を通じて、身近な省エネ行動等の啓発を行います。</p> <p>(2) 緑のカーテン普及事業（563）</p> <p>緑のカーテンづくりを推進するため、植物の種の配布を行うとともに、緑のカーテン写真を募集・発信し、取組体験の共有と拡散を図ります。</p>

施策3 安全・安心なまちづくり（5事業）

19,596千円（前年度17,387千円）

事業項目	事業概要
<p>1 防災対策事業</p> <p style="text-align: center;">重点</p> <p>【8,923】</p> <p>【総務課】</p> <p>【福祉保健課】</p> <p>【高齢・障害支援課】</p> <p>【生活衛生課】</p>	<p>いつ何時起こるか分からない多種多様な災害から、区民の生命・身体及び財産を守るため、安全・安心なまちづくりを目指して、地域や関係機関との連携を一層強化し、震災、風水害対策の課題に着実に取り組みます。特に、町の防災組織（自治会町内会）の取組を積極的に支援し、地域防災活動の活性化を図るとともに、継続的に防災に携わる人材の確保・育成に取り組みます。</p> <p>(1) 地域防災の担い手支援事業（3,317）</p> <p>ア 区民の自助・共助による防災・減災の取組を推進するため、地域や防災関係機関と連携した防災フェアを実施します。ゲーム感覚で楽しみながら消火・救出・救護などの知恵や技を学べるプログラムにより、特に、若い世代の防災活動への参加を促進します。 (11月)</p> <p>イ 町の防災組織に対して、幅広い世代が参加しやすい防災プログラムを提供するとともに、魅力ある訓練用備品を整備して貸し出すことで、地域の防災訓練を支援し、初期救助能力の向上と担い手確保を図ります。 (貸出資機材7品整備)</p> <p>ウ 「町の防災ネットワーク会議」を開催し、年間を通じて地域の取組の共有や防災の担い手支援に関する検討・対策に取り組みます。 (7月～2月)</p> <p>エ 大規模地震発生時における町の防災組織の活動体制や行動を示したマニュアルを整備し、自治会町内会における防災体制の整備を支援します。 (マニュアル雛型整備：4月)</p> <p>オ 「災害に強い地域づくり」を推進するため、町の防災組織等を対象とした研修会を実施します。 (9月)</p> <p>カ 地域の要請に応じて防災の普及啓発を行うための出前講座や、防災まち歩きなど地域の特性に応じた支援を行います。また、地域で行う研修会等に防災アドバイザーを派遣します。</p> <p>キ 発災時に地域の円滑な安否確認ができるよう、安否確認の取組事例を紹介するとともに、安否確認用グッズを自治会・町内会に配付し共助の取組を推進します。</p> <p>ク 災害時要援護者支援を推進するため、町の防災組織等との協定締結による災害時要援護者名簿の提供や、災害時要援護者支援に関する説明会を開催します。 (説明会：10月)</p>
<p>○ 「町の防災組織」活動費補助金【総務局区配】（8,745）</p> <p>「町の防災組織」が行う自主防災活動に対し、補助金を交付し、地域防災体制の確立を図ります。</p>	
<p>○ 地域の防災担い手育成事業【総務局区配】（700）</p> <p>地域の防災担い手を育成し、町の防災組織を中心に自助・共助の取組を推進します。</p>	
<p>○ 災害時要援護者支援事業【健康福祉局区配】（983）</p> <p>災害時要援護者の安否確認や避難支援等の活動が円滑に行われるよう、地域での取組を支援します。</p>	

	<p>(2) 広報・啓発事業 (480)</p> <p>ア 世代に応じた広報媒体を活用し、防災・災害に関する情報を発信します。</p> <p>イ 区民の防災意識向上のため、防災講演会を開催します。</p>
<p>○ 洪水ハザードマップ改訂事業【総務局事業】(6,061<全市>)</p> <p>大岡川水系及び境川水系の浸水想定区域が見直されたため、「洪水ハザードマップ」を改訂し、配布します。</p>	
<p>○ 感震ブレーカー等設置推進事業【総務局事業】(10,617<全市>)</p> <p>出火危険及び延焼拡大危険等の高い地域の住宅を中心に、大震災発生時に自動的に住宅の電気供給を遮断する感震ブレーカー等の設置を推進することにより、出火率を低下させ、火災被害の軽減を図ります。</p>	
	<p>(3) 地域防災拠点機能強化事業 (2,010)</p> <p>ア 地域防災拠点運営委員会連絡協議会総会を開催し、「地域防災拠点開設・運営マニュアル」等を地域防災拠点運営委員会へ配布しました。併せて、地域防災拠点の運営に尽力いただいている方を表彰しました。 (5月29日)</p> <p>イ 地域防災拠点運営委員会委員を対象に、地域防災拠点の開設・運営方法や備蓄資機材の取扱い方法についての研修会を実施します。(8月)</p> <p>ウ 地域防災拠点に参集する職員等を対象に拠点の開設・運営についての研修会を実施します。(7月5日)</p> <p>エ 夜間等を想定した運営訓練を支援し、女性の視点を盛り込んだ環境づくりや犯罪防止対策を推進します。(更衣用テント、防犯ブザー整備)</p> <p>オ 地域防災拠点と町の防災組織間の通信手段として、デジタル簡易無線機を数か所の拠点に試行的に整備し、地域防災拠点と町の防災組織の連携を進めることで、拠点機能の強化を図ります。</p> <p>カ 地域防災拠点へ配布している衛生対策ポスターの内容更新、追加及び補充を行います。</p> <p>キ 地域防災拠点に配備されている資機材の取扱い講習会を開催し、新たな防災ライセンスリーダーの養成に取り組みます。また、定期的に研修会を開催し、防災ライセンスリーダーの知識・技術の向上を図ります。</p>
<p>○ 地域防災活動奨励助成金【総務局区配】(2,760)</p> <p>地域防災拠点運営委員会連絡協議会に対して、連絡協議会及び地域防災拠点運営委員会が実施する研修・広報・訓練等の運営経費及び防災資機材の維持管理経費の一部として奨励助成金を交付します。</p>	
<p>○ 情報伝達手段強化等事業【総務局事業】(185,000<全市>)</p> <p>地震や風水害等に関する緊急情報を発報する防災スピーカーを、防災行政用デジタル移動無線網を活用して、区役所、消防署、地域防災拠点等に整備します。</p>	
<p>○ 横浜防災ライセンス事業【総務局事業】(1,454<全市>)</p> <p>地域防災拠点の資機材取扱いに関する実践的な講習を実施し、受講した資機材取扱いリーダーが地域防災拠点での防災活動に参画することで、地域防災力の向上を図ります。</p>	

○ 災害対策備蓄事業【総務局事業】(341, 419<全市>)

更新の済んでいない移動式炊飯器を全拠点で更新するとともに、発電機、投光器各1台を全拠点で取扱いやメンテナンスが容易なものに更新します。また、高齢者や女性、乳幼児等がより快適な避難生活を送れるよう、各拠点に備蓄している生活用品(おむつ・紙パンツ、生理用品、ほ乳瓶)を全て更新します。

○ 災害時下水直結式仮設トイレ整備事業【環境創造局事業】(606, 000<全市>)

災害時のトイレ機能を確保するため、地域防災拠点や液化化被害想定区域内の応急復旧活動拠点(市区庁舎)、災害拠点病院で、災害時下水直結式仮設トイレ(災害用ハマッコトイレ)の整備を行います。

設計：上飯田小学校、西が岡小学校、中和田小学校、和泉小学校、緑園東小
整備：下和泉小学校、中田中学校、岡津小学校、新橋小学校

(4) 防災体制の整備・強化事業(1, 889)

- ア 防災関係機関と連携し、災害発生時に的確な対応ができるよう、防災連絡協議会総会を開催します。(6月12日46機関)
- イ 震災対応能力の更なる向上を図るため、「防災週間」「防災とボランティア週間」に、防災の専門家を活用し、地域防災拠点、関係機関と連携した泉区災害対策本部運営訓練を実施します。(9月、1月)
- ウ 警察・消防等と連携し、風水害対策訓練を実施しました。(5月28日)
- エ 区職員を対象に、区防災計画等についての研修会を実施します。
- オ 情報の集約・整理に向け、区本部用資機材を整備します。
- カ 区本部用の食料、飲料水を補充します。また、災害用携帯電話・衛星携帯電話等区本部の資機材の維持管理を行います。

○ 消防団の充実・強化事業【消防局事業】(1, 805, 553<全市>)

消防団の災害対応力の向上に向け、器具置場を整備します。

- ・上飯田西公園旧プール管理棟(泉消防団第四分団第3班及び第4班) ※4月1日使用開始
- ・鯉ヶ久保ふれあいの樹林南西側市有地(泉消防団第一分団第3班) ※8月着工予定

(5) 災害時医療調整・保健活動事業(1, 021)

- ア 発災時に区内医療関係機関等と連携し、迅速、的確な医療救護活動ができるよう、災害医療連絡会議を開催し、訓練を実施します。
- イ 災害時の医療体制について、家庭で保存できる啓発リーフレットを作成し、各戸配付します。
- ウ 保健師、栄養士等による避難所巡回健康相談活動が適切に行えるよう必要な保健、医療用品を備蓄します。
- エ 家庭での食料品の回転備蓄の啓発や、災害時の調理方法の工夫などについて周知するための講座を食生活等改善推進員と連携しながら、各地域で開催します。

	<p>(6) 災害時ペット対策事業（206）</p> <p>ア 地域防災拠点等に災害時ペット同行避難訓練をはたらきかけ、地域の理解を深めます。</p> <p>イ 地域防災拠点訓練で「災害時ペット同行避難関係グッズ」の展示や啓発パンフレット等を配布することで、ペット飼い主に災害時の備えについて周知します。</p> <p>ウ 啓発パンフレット「災害時のペット対策」改訂版を増刷します。（9月）</p>
--	---

コラム③ 防災対策

～町の防災ネットワーク会議～

平成30年7月に立ち上げた『町の防災ネットワーク会議』では、各連合自治会町内会から地域の核となって防災に取り組んでいただいている方々に参加いただき、地域の取組の情報共有や担い手支援に関する意見交換等を行いました。

「防災担当者の短期的な交代により地域防災に関する取組に継続性がない」「災害発生時の対応が整理されていない」などの意見が出され、担当者を入れ替わっても円滑な活動が行えるよう、防災体制や初動対応などの標準例をまとめた「町の防災組織運営マニュアル（雛型）」を整備しました。

マニュアルは泉区役所ホームページに掲載し、各自治会町内会が活用できるようにしたほか、地域向けの防災研修会等にも活用していきます。

また、令和元年度も新たな参加者を募集し、実効性のある取組につなげられるよう町の防災組織に関する意見交換会を開催します。



意見交換会の様子



町の防災組織運営マニュアル（雛型）
（震災時の行動フローチャート）

～防災の普及啓発を行うための防災出前講座～

地域特性に応じた防災講座や勉強会等、自治会町内会や学校、事業所等の要望に応じて出前講座を実施しています。

地域の防災力強化に向け、積極的に出前講座の活用を呼びかけていきます。

【過去3年の実施状況】

平成29年度 25件

平成30年度 38件

令和元年度 4件（令和元年6月現在）



防災出前講座の様子（岡津小）

～災害時要援護者支援～

東日本大震災では、全体の死者数のうち約6割が65歳以上の高齢者であり、障害者の死亡率は被災住民全体の死亡率の約2倍に上りました。

大規模災害時に要援護者の支援を地域ぐるみで行えるよう、災害時要援護者支援の取組を行っていない自治会町内会を中心に、取組支援を実施するとともに、協定締結による名簿活用（※）を促進します。

【区内の取組状況（平成31年3月末時点）】

○ 取組実施団体数 124/155 自治会町内会（80.0%）

○ 協定締結による名簿提供団体数 14 団体



安否確認グッズ

※横浜市震災対策条例に基づき、横浜市が保有する要援護者の個人情報、本人からの拒否の意思表示がない限り、自治会町内会等に提供することができます（情報共有方式）。

<p>2 防犯対策推進事業</p> <p>【4, 628】</p> <p>【地域振興課】</p>	<p>地域・団体・事業者の自主防犯活動を支援するとともに、防犯に関する啓発活動や講習会等により、区民の防犯意識の向上を図り、安全・安心な泉区を目指します。</p> <p>(1) 地域連携事業（477）</p> <p>ア 12 地区連合の防犯担当者、泉警察署、泉防犯協会、区役所で構成する地域防犯担当責任者会議を開催し、情報交換や課題解決に向けた検討等を行います。 （5回）</p> <p>イ 「振り込め詐欺」や「還付金等詐欺」その他の犯罪等の未然防止を図るため、メーリングリスト「いずみ安全・安心メール」の運用・配信等の広報啓発活動を行います。また、防犯活動の取組等を紹介するパネル展を実施するとともに地域防犯まちづくりニュースを発行します。 （メーリングリスト登録：4月末現在1,551名）</p> <p>(2) 地域防犯力支援事業（4,151）</p> <p>ア 12 地区連合が取り組む自主防犯活動を支援するとともに、自治会町内会に対して、のぼり旗やステッカー等の防犯関連用品を提供します。</p> <p>イ 泉警察署との連携を強化し、地区連合や自治会町内会等を対象とした防犯講習会や合同防犯パトロールを実施します。</p> <p>ウ 愛犬の散歩を活用した「わんわんパトロール隊」を拡大し、地域による防犯活動をきめ細かく展開します。 （登録数：新規72件、4月末現在累計902件）</p> <p>エ 新入学児童用の防犯ブザーの購入に係る費用の一部を助成するとともに、地域ぐるみで児童・生徒を見守る「こども110番の家」の設置を支援し、プレート等を配布します。</p> <p>オ 地区連合及び自治会町内会の防犯カメラの画像記録部について、修繕等の費用を補助します。</p> <p>カ 青少年の健全育成及び犯罪抑止に向け、深夜の時間帯に青色回転灯装着車による巡回パトロールを実施します。 （7月～8月：35日間）</p>
<p>○ LED防犯灯設置事業【市民局事業】</p> <p>地域の防犯環境の向上と温暖化対策等を促進するため、LED防犯灯の整備を行います。</p>	
<p>○ 地域防犯カメラ設置補助事業【市民局事業】（32,400<全市>）</p> <p>犯罪のない安全なまちづくりに向けて、地域の自主的な取組を支援するため、自治会町内会等に対し、防犯カメラの設置費用の一部を補助します。</p>	
<p>○ 落書き防止事業【市民局区配】（60）</p> <p>落書き行為の防止に関する理解と関心を深めるため、広報啓発活動等を行います。また、落書き消去に必要な物品を提供する等、自治会町内会や団体等が行う活動を支援します。</p>	

<p>3 交通安全対策推進事業 【4, 836】 【地域振興課】</p>	<p>交通事故のない安全な泉区を目指して、地域、関係機関・団体などと連携を強化し、交通安全キャンペーン活動や子ども・高齢者の事故防止を重点とする交通安全啓発活動を実施します。</p> <p>(1) 泉区交通安全対策協議会運営事業（393）</p> <p>ア 各季の交通安全運動において、区内の交通事故の発生状況を考慮した交通安全啓発活動を行います。また、泉区交通安全対策協議会だよりを発行し、活動の取組を紹介します。</p> <p style="text-align: right;">(啓発活動：9回、協議会だより発行：3回)</p> <p>イ 交通安全協会などの団体が実施する交通安全教室や自転車の乗り方教室、啓発活動と連携し、総合的な交通安全対策を展開します。</p> <p>(2) 交通安全マナーアップ推進事業（803）</p> <p>ア 小学生を対象とするスローガンコンクールを実施し、児童が交通安全について考える機会を提供するとともに、最優秀作品を啓発活動に活用します。</p> <p>イ 交通安全と交通事故防止に功労のあった個人・団体、年間交通事故ゼロを達成したスクールゾーン対策協議会に表彰を行います。 (3月)</p> <p>(3) 子ども交通安全対策事業（3, 640）</p> <p>ア 各学校の交通安全対策の取組に関する情報交換、意見交換等を行う通学路安全対策連絡会を開催し、様々な活動の取組を支援します。</p> <p>イ スクールゾーン対策協議会や自治会・町内会、関係機関と連携し、児童などの見守り活動等を支援するとともに、まちの景観保全等に配慮した小型公共表示（電柱巻）を設置するなど、通学路の安全対策を図ります。</p>
<p>4 自転車等放置防止事業 【440】 【地域振興課】</p>	<p>駅周辺の放置自転車等の抑制を強化するため、自転車等放置防止推進協議会が行う自転車走行のマナーの向上や自転車等駐車場利用の促進等の啓発活動を支援します。また、各協議会の情報共有等を図るため、自転車等放置防止推進協議会連絡会を開催します。</p>

○ **自転車マナーアップ事業【道路局区配】（2, 364）**

自転車等放置禁止区域内にマナーアップ監視員を配置し、自転車等駐車場の適正利用の指導啓発、放置自転車等へ啓発札の貼付を行います。また、自転車と歩行者の錯綜が多い駅では、押し歩きへの協力やながらスマホ、ヘッドホン着用運転の自粛等を含めた自転車利用者のマナーアップ啓発に取り組みます。

<p>5 「食とくらし」の安全・動物愛護推進事業 【769】 【生活衛生課】</p>	<p>食中毒予防など「食の安全・安心」やハチの駆除、動物との共生など「くらしの安全」に対する高い関心に応えるため、関係団体と協働して普及啓発や支援を行います。さらに、食品取扱施設、社会福祉施設等への衛生管理の向上のために「食とくらしの安全」を支援します。</p> <p>(1) 食の安全・安心サポート事業（340）</p> <p>ア 泉区食品衛生協会と協力し「食中毒予防啓発キャンペーン」を開催します。（8月、11月）</p> <p>イ 食中毒予防を中心に保育園・高齢者福祉施設への立入調査を実施し衛生支援を行います。（5月～12月）</p> <p>ウ 地域や団体の要望に基づく食品衛生出前講習会を開催し、衛生意識の向上を図ります。（5月～12月）</p> <p>エ 地域のお祭りなどのイベントにおける食中毒を予防するため、模擬店等食品提供者を対象に衛生講習会を開催します。（6月3日、10月）</p> <p>オ 食中毒警報及びノロウイルス食中毒警戒情報の発令時にホームページを活用した注意喚起を実施します。</p> <p>(2) ハチ自主駆除支援事業（100）</p> <p>ア 区役所に、貸出用の駆除用機材及び蜂防護セットを配備し、自主駆除の推進を支援します。（貸出期間5月～11月）</p> <p>イ 自治会町内会、生活衛生協議会（理容所・美容所・クリーニング所・浴場）、区民利用施設等の協力を得て、安全な駆除に関する啓発を行います。（5月～11月）</p> <p>ウ 「アシナガバチの巣の自主駆除」啓発リーフレットの改訂版を発行します。（5月）</p> <p>(3) 犬猫適正飼育啓発事業（261）</p> <p>ア 散歩での糞尿被害や鳴き声など犬の苦情を軽減するため、春に実施する狂犬病予防注射時に犬の適正飼育等のチラシを配布し、飼い主への普及啓発を行いました。（4月）</p> <p>イ 飼い主のマナー向上のため「犬の飼い方教室」を開催し、適正飼育及び災害時の備え（訓練）について普及啓発を行います。（9月、11月）</p> <p>ウ 飼い主のいない猫の問題に対して、啓発パンフレットの活用や地域での講習会等の実施により、地域猫活動を推進します。</p> <p>エ 全国動物愛護週間（9月20日～26日）に合わせて、保育園児が描く「どうぶつ絵画展」を開催し、動物愛護に関する啓発を図ります。（9月）</p> <p>オ 災害発生時のペット問題を軽減するため、地域防災拠点等に災害時ペット同行避難訓練の必要性をはたらきかけ、地域防災拠点訓練の運営を支援します。</p> <p>(4) 蚊媒介感染症防止啓発事業（68）</p> <p>蚊による感染症の発生を防止するためにチラシ等で啓発を図り、駆除機材の貸出しを行うなど、駆除方法の相談に応じます。また、啓発用リーフレットを増刷します。（5月～11月）</p>
--	---

○ 消費生活推進員活動事業【統合事業費】（1, 519）

安全で快適な区民の賢い消費生活を推進するため、消費生活推進員に対して、悪質商法によるトラブルや被害防止等に関する知識習得のための研修を実施し、自主的な啓発活動を支援します。

（衣類のリユース：6月20日～21日・11月）

○ 道路整備事業【道路局区配・局事業】

・ 県道阿久和鎌倉線の萩丸交差点周辺、市道宮沢第306号線（その2）等の用地取得及び道路整備工事を実施します。（区配）

・ 都市計画道路中田さちが丘線（岡津地区）は、道路整備工事に着手し、令和2年度の完成を目指します。（局事業）
（契約：平成31年2月）

○ 河川改修事業【道路局区配・局事業】

・ 浸水対策として、和泉川において30年度に着手した東海道新幹線交差部の工事等を引き続き行うとともに、阿久和川で河川改修を進めるため橋際橋の橋りょう詳細設計等を行います。（局事業）

・ 大雨時の対策として、河道内に繁茂した樹木の伐採や土砂の浚渫しゅんせつを行います。（区配・局事業）

（契約：4月）

○ 下水道整備事業【環境創造局事業】

岡津町及び和泉中央北において浸水対策工事を行うほか、地域防災拠点においてハマッコトイレの整備と合わせて、流末下水道管の耐震化工事を実施します。

○ 公園再整備・改良工事【環境創造局区配】

和泉町の内林第二公園など7公園において、老朽化した遊具の更新や入口のバリアフリー化などの工事を順次実施します。

施策4 健康と福祉のまちづくり（5事業）

8, 276千円（前年度7, 705千円）

事業項目	事業概要
<p>1 泉区地域包括ケア推進事業</p> <p style="text-align: center;">重点</p> <p style="text-align: center;">【3, 373】</p> <p style="text-align: center;">【高齢・障害支援課】</p> <p style="text-align: center;">【福祉保健課】</p>	<p>団塊の世代が75歳を迎える2025年に向けて、横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた『泉区行動指針』（平成29年度策定）に基づき、関係機関と連携しながら、地域福祉保健計画の取組と連動した高齢者が安心して暮らせる地域づくりを進めます。</p> <p>(1) 泉サポートプロジェクト支援事業（1, 150）</p> <p>泉サポートプロジェクトで進めている「地域貢献・公益的活動」のうち、移動に困難を抱える高齢者に対する外出機会の確保に向けた取組を支援します。 (3地区)</p> <p>(2) 地域包括ケア普及啓発事業（528）</p> <p>岡津地域ケアプラザ（12月開所予定）の新設に合わせて、既存のリーフレットの更新を行います。</p>
<p>○ 地域包括ケア推進事業【健康福祉局区配】（500）</p> <p>『泉区行動指針』（平成29年度策定）を基に、日常生活圏域ごとの特性を踏まえた区域での地域包括ケアシステム構築の取組を進めます。</p>	
<p>○ 認知症支援事業【健康福祉局区配】（290）</p> <p>認知症になっても、周囲の理解や見守り、家族を支えることにより、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症に関する普及啓発、相談、緊急対応事業を行います。</p>	
<p>○ 地域づくり型介護予防事業【健康福祉局区配】（1, 711）</p> <p>元気なうちから介護予防に取り組む地域づくりを目指し、講演会や広報等による啓発活動を実施します。</p> <p>また、地域で高齢者の自主的な介護予防活動が継続的に行われるよう、地域の人材育成や関係機関との連携を図り活動を支援します。</p>	
	<p>(3) 多職種連携のための情報共有ツール作成（900）</p> <p>高齢者が安心して在宅療養ができるよう、医療・介護関係者に必要な情報をお薬手帳と一緒に持ち歩ける情報共有ツールを作成します。</p> <p>(4) 緊急支援（95）</p> <p>親族からの支援が望めない高齢者等の緊急入院・入所の際の移送費や日用品を支給します。</p> <p>(5) 高齢者社会参加支援（200）</p> <p>老人クラブ活動の活性化や交流を促進するため、功労者表彰、講演などが行われる泉区シニアクラブ大会の開催を支援します。 (6月19日)</p> <p>(6) 和泉川健康みちづくり（500）</p> <p>介護予防・健康づくりを日常生活の中で、楽しみながら継続的に取り組めるよう、和泉川健康みちづくりのコースガイドマップの作成に向けて、和泉川周辺の施設や公園・広場、最寄り駅からのアクセス状況等の調査を実施します。</p>

コラム④ 泉区地域包括ケア推進



～泉サポートプロジェクト支援

移動に困難を抱える高齢者等を支援し、

外出を通じた生きがいづくりや健康づくりの取組を進めます～

泉サポートプロジェクト※では、移動困難者の支援について、社会福祉法人等を中心に泉区役所、泉区社会福祉協議会、各地域ケアプラザによる検討を進めてきました。これまでにデイサービスの送迎車を活用した高齢者サロンの送迎など、地域住民の皆さまと連携した活動が徐々に増えてきています。

移動支援活動は、事故時の対応や保険、利用料など整理すべき課題も多く存在するため、よりスムーズに活動が進められるよう、平成 30 年度から外部有識者を検討の場に派遣する泉サポートプロジェクト支援事業を開始しており、今年度も 3 地区にアドバイザーを派遣し、活動の立ち上げの支援をしていきます。

※泉サポートプロジェクト：泉区社会福祉協議会の会員組織である専門機関部会の会員である社会福祉法人等が、「地域貢献・公益的活動」の様々な取組を実施又は検討することを目的としたプロジェクト



↑ 住民の方と施設職員で乗降のお手伝い



↑ 高齢者サロンで馴染みの顔に再会

●地域包括ケアシステムの中の泉サポートプロジェクト

地域包括ケアシステムとは、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される仕組みのことです。

取組の1つである生活支援体制整備事業は、高齢者のちょっとした日常生活上の困りごとを支援する体制づくりを目指した事業で、移動支援活動もこの生活支援の取組の1つです。

今後も移動に限らず、様々な生活支援が充実していくよう、泉区社会福祉協議会、各地域ケアプラザと連携しながら進めていきます。



<p>2 健康づくり活動支援事業</p> <p>【2, 165】</p> <p>【福祉保健課】</p>	<p>運動習慣の定着、食習慣の改善を目的に、保健活動推進員や食生活等改善推進員、関係機関と連携して健康づくりの活動を支援するとともに、活動を通じて、健康に対する意識向上や地域での仲間づくりなどを進めます。また、がんの予防及び検診の啓発に取り組みます。</p> <p>(1) 健康づくり推進事業（178）</p> <p>働き・子育て世代などを対象に、生活習慣病予防のための運動、ウォーキング、栄養（食事）、歯科予防等を取り入れた健康づくり講座を参加しやすい日時で実施します。 （7月～10月）</p> <p>(2) 食習慣の改善事業（272）</p> <p>ア 生活習慣病の予防のための食事相談を行います。 （月1回）</p> <p>イ 食育の普及のため、食生活等改善推進員会の協力を得ながら、地場野菜を使った料理教室を行います。 （4回）</p> <p>(3) がん検診啓発事業（210）</p> <p>地域の祭りや区民ふれあいまつりなどのイベントにおいて、大腸がん、胃がんをはじめとした様々ながんの予防及び検診の啓発を実施します。 （15回）</p> <p>(4) 乳幼児健診時の保護者への健康づくり事業（1,026）</p> <p>ア 4か月児健診の保護者等を対象に、自身の口腔ケアとむし歯菌の母子感染予防を目的に、個別相談・指導を実施します。 （月2回）</p> <p>イ 3歳児健診の保護者等を対象に、自身の食生活の改善の相談や骨密度測定を実施します。 （月2回）</p> <p>ウ 3歳児健診の母親等を対象に、乳がんの自己触診方法の体験や乳がん、子宮がん等の予防及び検診の啓発を行います。 （月2回）</p> <p>(5) 生活習慣改善啓発事業（479）</p> <p>ア 生活習慣病予防をテーマに相談、健康測定、パネル展示、啓発等の健康づくりイベント等を実施します。 （6月6日、11月3日、2月）</p> <p>イ 区庁舎1階に常設している健康づくり情報コーナー「チョコット立ち寄り健康チェック」で時季やトピックスにあわせた健康づくり情報の展示と啓発を行います。</p>
---	--

	<p>○ 地域で活動する健康づくり団体への支援【健康福祉局区配】（285）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健活動推進員や食生活等改善推進員（ヘルスマイト）に対して、活動をサポートしながら協働して区の健康づくり事業や地域イベントでの健康啓発を実施します。 ・食生活等改善推進員養成講座（食改セミナー）において、地域活動の充実に向けたリーダー育成を実施します。
	<p>○ 健康横浜 21 推進事業【健康福祉局区配】（1, 179）</p> <p>健康増進計画である健康横浜 21 に基づき、受動喫煙防止の啓発強化、糖尿病等の重症化予防及び生活習慣の改善の取組を行うとともに、がん検診・特定健診の普及を進めます。</p>
	<p>○ 感染症対策事業【健康福祉局区配】（2, 021）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区内の結核の患者及び家族に対する支援及び接触者健診の実施や、区内の学校・施設等で感染性胃腸炎などが発生した際に感染拡大防止のための保健指導等を行います。 ・高齢・障害施設や保育所等の福祉施設で感染症が発生した際に適切な対応ができるよう、施設者向け研修会を開催します。
<p>3 障害児・者社会参加促進支援事業 【1, 990】 【高齢・障害支援課】</p>	<p>障害児・者が地域で安心して生活できるよう、当事者・地域・行政が協働し、障害理解の啓発活動を通し、障害児・者の地域生活を支えあう風土づくりを進めます。また、区内の障害者施設の連携強化を促進し、障害者の自立と社会参加の促進を図ります。また、難病患者とその家族の支援を行います。</p> <p>(1) ふれあい“ザ”いずみ軽スポーツ大会開催支援（1, 621）</p> <p>障害児・者への理解・啓発を目的に、障害者施設利用者や中学生・大学生等が参加する軽スポーツ大会の開催を支援しました。 (5月25日)</p>
	<p>○ 障害理解のための普及・啓発活動【健康福祉局区配】（110）</p> <p>泉区社会福祉協議会が主催する「福祉の作品展」を支援するとともに、各種イベント等を活用し、障害理解のための普及・啓発を行います。</p> <p>(2) 自主製品等販売活動支援事業（329）</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 区総合庁舎区民ホールにおける施設・地域作業所による自主製品の販売活動を支援します。 イ 横浜市営地下鉄戸塚駅構内で区内の障害者施設が連携し行っている泉区産農作物等の販売活動を支援します。 <p>(3) 難病支援（40）</p> <p>難病患者とその家族を対象とする交流会の開催を支援します。 (年10回)</p>

<p>4 移送サービス支援事業 【280】 【福祉保健課】</p>	<p>泉区社会福祉協議会が高齢者・障害者等に対して行っている移送サービス事業について、経費の一部を補助します。</p> <p>(1) 移送サービス支援事業（280）</p> <p>ア 移送専用福祉車両3台による移送サービスを実施します。</p> <p>イ 送迎時に介助が必要な方に対してボランティアを派遣します。</p> <p>ウ 運転・送迎介助ボランティアの情報交換会を実施します。</p> <p>エ 送迎コーディネーター（受付者）と区社協職員とで、利用者への対応・苦情等に関するミーティング（情報交換）を行います。</p> <p>オ 車椅子の短期貸出し無料サービスを行います。</p>
<p>5 泉区地域福祉保健計画推進事業 【468】 【福祉保健課】</p>	<p>「支え合い・助け合いが活きる！元気の出るまち泉」を基本理念に、地域の課題を地域で解決し、地域の支え合いによって誰もが安心して健やかに暮らせるまちを目指す「第3期泉区地域福祉保健計画」（計画期間：平成28年度から32年度まで）について、12地区、区社協、地域ケアプラザ、関係機関等と協働して、具体的な取組を進めます。また、第4期区計画の骨子を策定します。</p> <p>(1) 区計画の推進（168）</p> <p>地区別計画推進組織、活動団体、関係機関等とともに、地区別計画の情報交換、区計画の進ちょく状況の確認や評価（振り返り）、計画推進における課題や対応策の検討・提案、福祉保健センター業務の課題解決等を行う場として、泉区地域福祉保健推進協議会を開催します。</p> <p>(2) 第4期計画策定の準備（300）</p> <p>第4期計画策定の準備として、地区別計画策定準備のため、地域にアドバイザーを派遣します。</p>

○ 第4期地域福祉保健計画策定事業【健康福祉局区配】（650）

第4期地域福祉保健計画区計画の骨子の策定を行います。

○ 元気な地域づくり推進事業【市民局区配】（1,035）

12地区ごとの地区別計画をさらに推進していくため、各地区のアクションプランの発行や、地域支援チームリーダー連絡会を開催します。また、第3期計画に関する地域や関係機関の取組発表を行う推進イベントや、地域との協働を進めるための地域支援チーム研修を実施します。

○ 福祉保健活動拠点運営事業【健康福祉局区配】（35,277）

地域における市民の自主的な福祉保健活動のための場である福祉保健活動拠点の管理・運営を行います。

○ 地域ケアプラザ整備事業【健康福祉局事業】（164,165）

岡津地域ケアプラザ整備（12月開所予定）に向け、引き続き工事を進めます。

○ 地域ケアプラザ運営事業【健康福祉局区配】（115,401）

- ・地域における福祉保健の活動拠点として、地域ケアプラザの運営を行います。
- ・岡津地域ケアプラザの開所に向けて、準備を進めます。

○ **地域包括支援センター運営事業【健康福祉局区配】**（174, 402）

地域ケアプラザにおいて、介護予防ケアマネジメントをはじめ、福祉保健サービス等の総合的な利用の相談・調整等を行う地域包括支援センターを運営します。

○ **生活支援体制整備事業【健康福祉局区配・局事業】**（34, 752）

地域包括ケアシステムの構築に向け、区社会福祉協議会・地域ケアプラザに配置された「生活支援コーディネーター」が中心となり、多様な主体による高齢者の生活支援・介護予防の体制整備に向けた取組を進めます。

○ **初期救急医療対策事業【医療局事業】**

旧水道局戸塚・泉地域サービスセンターの跡地に泉区休日急患診療所・南西部夜間急病センターの整備を進めます。

○ **介護予防・生活支援サービス事業【健康福祉局事業】**

有償・無償のボランティア等により提供される住民主体による支援を行う団体に対する補助事業（サービスB等）を行います。

○ **在宅医療連携拠点事業【医療局事業】**（364, 553〈全市〉）

市民が安心して在宅医療・介護を受けられるよう、区医師会と協力して在宅医療連携拠点を運営します。患者家族や病院からの相談業務のほか、在宅医療に関する市民向け講演会、医師向け研修を行います。

○ **生活保護事業【健康福祉局区配・局事業】**（2, 908, 507）

生活保護法に基づいた、被保護者に対する生活保護費の支給を行います。

○ **生活困窮者自立支援事業【健康福祉局区配・局事業】**（1, 065）

生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階から自立に向けた包括的な相談支援を実施します。

○ **松風学園再整備事業【健康福祉局事業】**

入居者の居住環境改善のため個室化等の設計を進めるとともに、同園敷地の一部を活用して入所施設を整備するため、基本設計に着手します。

○ **高齢者用市営住宅等生活援助員派遣事業【健康福祉局事業】**

高齢者用市営住宅等の入居者の在宅生活を支援するため、生活援助員を派遣し、生活相談及び安否確認、緊急時対応などを行います。また、高齢化率が高く福祉的対応が必要な公営住宅（泉区では上飯田団地にて4月から事業開始）に生活援助員を派遣しています。

施策5 子育てしやすいまちづくり（4事業）

8, 134千円（前年度11, 057千円）

事業項目	事業概要
<p>1 いずみっこ子育て支援事業 【1, 742】 【こども家庭支援課】</p>	<p>親子が地域で孤立せずに安心して育児ができるよう支援します。</p> <p>(1) パパ・ママ子育て支援事業（1, 454）</p> <p>ア 母親・両親教室 妊娠から出産までの母体や心理の変化、お産や育児に関する理解を深めるため、妊婦編と産後編の母親・両親教室を開催します。</p> <p>イ 赤ちゃん教室 初めて育児を行う養育者（妊婦も参加可能）を対象に「赤ちゃん教室」（区内10か所、各11回/年）を開催し、仲間づくりと育児相談を行い育児不安の軽減を図ります。また、1歳6か月児健診でのう歯率の改善をはかるため、0歳児を対象に虫歯予防教室と離乳食教室を実施します。</p> <p>(2) 乳幼児健診等保育サポート事業（178） 乳幼児健診等の会場に保育ボランティアを配置し、複数の子どもを連れた養育者に対して、安心して健診を受けていただけるよう子どもの見守りを行います。</p> <p>(3) 子ども家庭支援相談普及啓発事業（110） 乳幼児期から学齢期までの相談窓口である「子ども・家庭支援相談」について、リーフレットを作成しました。（4月） 就園・就学時に配布するなど、広く区民にPRします。</p>
	<p>○ こんにちは赤ちゃん訪問事業【こども青少年局区配】（974） 出産後早期の子育て家庭に横浜市委嘱訪問員が訪問し、子育て情報の提供など、子育てを支援します。</p>
	<p>○ 子育て支援者事業【こども青少年局区配】（3, 113） 身近な地域の人材を「子育て支援者」として活用し、地域の中で養育者へ支援を行うとともに、安心して子どもを産み育てることができる環境を醸成します。</p>
	<p>○ 地域子育て支援拠点事業【こども青少年局区配】（43, 942） 地域子育て支援拠点「すきっぷ」との協働により、親子の居場所の提供、子育て相談・情報の提供を行うとともに、地域の子育て支援ネットワークの推進、人材育成、子育てサロン・親子サークルの支援等を行います。 ・子育て支援連絡会、親子サークルリーダーへの支援、子育てサロンへの支援などを実施します。</p>
	<p>○ 横浜子育てサポートシステム事業【こども青少年局区配】（8, 783） 子どもを預けたい人（利用会員）と預かれる人（提供会員）が登録し、子育てを支える事業を、地域子育て支援拠点「すきっぷ」の運営法人に委託して実施します。</p>

<p>2 妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業</p> <p>【3, 555】</p> <p>【こども家庭支援課】</p>	<p>子どもと養育者が安心して地域社会で生活ができるよう妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を充実し、児童虐待の予防から発生時の迅速な対応と、DV相談等への的確な支援ができる仕組みを構築します。</p> <p>(1) 早期養育支援事業（714）</p> <p>母子訪問にあわせて、区独自の養育チェックシートを通じて母親の心理状態の把握と必要なサービスにつなげる等のきめ細かな支援を実施し、産後うつや早期発見や児童虐待の未然防止を図ります。</p> <p>(2) 子ども虐待予防支援強化事業（1, 641）</p> <p>子どもの虐待予防のため、相談員による面接や電話等による相談の充実を図ります。相談者が抱える課題を総合的に捉え、必要な支援に速やかにつながるように相談員を配置して、行政が提供する制度の適応のほか、地域資源、関係機関へのつなぎなどより丁寧に併走的に支援します。</p> <p>(3) DV相談体制の強化（937）</p> <p>夫婦関係や、家庭問題に起因する不適切な養育を予防するために、相談体制の強化を図ります。</p> <p>(4) 地域の子育て支援力向上事業（263）</p> <p>乳幼児期の養育者が地域で安心して子育てができるように、地域力を発揮し、孤立化しない子育てができる地域づくりの実現に向けた、検討会や住民向け講演会を実施します。</p>
<p>○ 母子保健コーディネーターの配置【こども青少年局区配】（174）</p> <p>こども家庭支援課に母子保健コーディネーターを配置し、主に妊娠届出時から産後4か月までの継続した相談対応や母子保健のサービスの利用紹介等を行うことで、妊婦や養育者の不安や負担の軽減を図り、児童虐待の未然防止や早期発見につなげます。</p> <p>29年度モデル区：南区、都筑区、泉区（29年8月～）</p> <p>30年度追加モデル区：旭区、金沢区、港北区</p> <p>元年度モデル配置：神奈川区、中区、磯子区、青葉区、戸塚区</p>	
<p>○ ファミリーサポートクラス【こども青少年局区配】（352）</p> <p>乳幼児健診等を通じて把握した不適切な養育のおそれのある養育者に対しグループミーティングを行い、育児不安を解消し、児童虐待予防を図ります。</p>	
<p>○ 児童虐待防止啓発地域連携事業【こども青少年局区配】（1, 637）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要保護児童対策地域協議会実務者会議を西部児童相談所と連携して実施します。 ・子供虐待防止推進の日（毎月5日）や児童虐待防止推進月間（11月）での広報・啓発、区民を対象とした講演会等を実施します。 ・虐待の要因となりやすい発達特性を持つ子どもの特性に応じた対応・支援ができるように、区民や支援者に対し発達障害の理解について、関係機関と連携した普及・啓発を実施します。 	

<p>3 保育施設・幼稚園等との協働による子育て支援推進事業</p> <p>【1, 962】</p> <p>【こども家庭支援課】</p>	<p>保育施設・幼稚園等と協働して情報発信を行うとともに、地域子育て支援を進めます。また、保育ニーズへの丁寧な対応や関係者の協力により事業を進めることで、待機児童ゼロの継続につなげていきます。</p> <p>【参考】泉区待機児童数：0人（平成31年4月1日現在）</p> <p>(1) 「いずみっこひろば」の開催及び保育士等の人材発掘支援（395）</p> <p>ア 保育施設・幼稚園・地域子育て支援拠点と協働し、区内育児支援情報の提供と、保育施設・幼稚園の紹介や説明会、離乳食相談、保育・教育コンシェルジュによる保育相談等を実施します。（9月6日、7日）</p> <p>イ 保育園園長会と連携し、未就労保育士や保育に関心のある方等を対象に、就労支援講座を開催します。（1月）</p> <p>(2) 保育園地域支援事業（258）</p> <p>市立保育園において子育て家庭を対象に講座を実施し、親子の居場所を提供するとともに、地域の高齢者や中学生等と園児が、生活や遊び等を通して世代交流を図ります。</p> <p>(3) 職場復帰講座（96）</p> <p>育児休業等から職場復帰を希望する子育て家庭向けに、職場復帰する際に直面する課題や解決方法等についての講座を開催します。（2月）</p> <p>(4) 保育所入所支援事業（1,213）</p> <p>保育施設・幼稚園紹介のウェブサイトや冊子で様々な情報を発信するとともに、出張相談等を行い、きめ細かな対応をします。</p>
<p>○ 子ども・子育て支援新制度における保育・教育の実施等【こども青少年局区配】（126, 537）</p> <p>子ども・子育て支援法に基づき、「教育・保育給付」の支給認定を受けた子どもに対する保育・教育を実施します（保育所、認定こども園、小規模保育事業等）。また、保育・教育コンシェルジュを配置し、適切な保育サービス等につなげるための支援を行います。</p> <p>※31年4月開設施設（()内は定員）</p> <p>・認定こども園幼保連携型へ移行：認定こども園ふじづかようちえん ふじづかほいくえん</p> <p style="text-align: right;">（保育所部分：27人）</p>	
<p>○ 乳幼児一時預かり事業【こども青少年局事業】</p> <p>育児に対する負担感や不安の軽減と、短時間の就労をされている方の保育ニーズを満たすため、一時預かり事業を実施します。</p>	

4 青少年を育むまちづくり事業
【875】
【地域振興課】

地域の大人と子どもたちの交流の機会を設け、大人と子どもの顔と顔のつながる関係づくりを行います。また、次代を担う子どもたちの地域への愛着やふるさと意識を育み、将来の泉区を担う人材を学校や地域と共に育成するまちづくりを目指します。

(1) 地域の子ども交流支援事業（635）

ア 地域と協働し、区内地区センター等を中心とした5地区において、異なる年齢の子どもたちが地域の大人と工作やスポーツを通して交流する取組を定期的実施します。

イ 地域と学校と協力し、事業の担い手の確保と地域に定着した活動に向けて、中学生ボランティアの参画を促進します。

(2) 地域連携青少年育成事業（120）

青少年に関わる地域の団体が連携して行う青少年健全育成の取組を支援し、児童が地域の大人たちと交流する機会を創出し、地域活動の担い手育成につなげます。

(3) 区子ども会活動推進事業（120）

区子ども会育成指導者連絡協議会が行う活動を支援します。

（環境体験教室：8月、書道展：2月）

○ 青少年指導員事業【統合事業費】（1, 693）

青少年の健全育成促進のため、泉区青少年指導員協議会の活動を支援します。

（青少年指導員全員研修会：6月9日）

○ 学校・家庭・地域連携事業【統合事業費】（895）

中学校区単位で学校・保護者・自治会町内会等の各種団体で組織する、学校・家庭・地域連携事業実行委員会の青少年健全育成事業の実施や運営を支援します。

○ 放課後児童育成事業【こども青少年局区配】（368, 349）

区内の放課後キッズクラブ（13か所）・はまっ子ふれあいスクール（3か所）・放課後児童クラブ（11か所）の運営を支援し、児童の安全で健やかな放課後の居場所を提供します。

※令和2年度キッズクラブ転換校：中田小学校、伊勢山小学校、緑園西小学校

○ 寄り添い型生活・学習支援事業【こども青少年局・健康福祉局区配】（22, 413）

生活保護世帯及び経済的困窮状態にある世帯の小中学生及び高校生に対する生活・学習支援を実施します。

・生活支援事業：小中学生を対象に、区内1か所で実施（利用者1人あたり週2回）

・学習支援事業：高校進学を希望する中学生及び高校生を対象に、区内2か所で実施（利用者1人あたり週2回）

○ 高校生世代支援事業【健康福祉局区配】（979）

高校に行っていない子どもを含めた高校生世代に対し、進学や就職に関する情報や体験機会の提供を行い、将来の選択肢の幅を広げる支援を実施します。（泉区を含めた7区でモデル実施）

○ **小中一貫校整備事業【教育委員会事務局事業】**

緑園義務教育学校の設置に向けた整備工事を行います。(令和4年4月開校予定)

○ **ひきこもり等の専門相談の実施【こども青少年局事業】**

地域ユースプラザの職員を定期的に派遣し、区役所に専門相談の窓口を設置します。また、区民を対象にひきこもり等困難を抱える若者への理解を深める内容のセミナーを実施します。

○ **就労困難な若者の社会参加促進事業【健康福祉局区配】(959)**

不登校やひきこもり等の経験をもつ生活保護受給中の就労困難な若者を対象に、個別相談及び地域の社会資源を活用した社会参加促進プログラム事業を実施します。

施策6 信頼される身近な区役所づくり（5事業）

18,877千円（前年度24,205千円）

事業項目	事業概要
<p>1 区役所環境向上事業 【12,223】 【総務課】 【税務課】</p>	<p>区庁舎の環境整備・窓口サービス向上を通じ、区民が快適で利用しやすい区役所の実現に取り組みます。</p> <p>(1) 区庁舎の環境整備（4,814） 利用しやすく清潔な区庁舎環境を維持していくため、案内表示、汚れや傷みの激しい箇所のカーペットの張替え等を行います。また、区庁舎及び区民が利用する施設等において安全性、利便性を確保するため、設備改修等の環境整備を行います。</p> <p>(2) 省エネルギー改修（1,000） LED照明への改修等、区庁舎全体におけるエネルギー使用の効率化を図ります。</p> <p>(3) 人権啓発講演会・窓口対応職員研修（917） 区民を対象とした人権講演会を実施します。また、区民サービス向上を目的として、職員を対象とした研修を実施します。（<u>人権講演会：12月</u>）</p> <p>(4) 税務申告窓口サービス向上（852） 確定申告時に税理士等による医療費控除の申告相談を実施するとともに、来庁者の円滑な誘導のため窓口案内を行います。 （<u>2月17日～3月16日</u>）</p> <p>(5) 区役所利用者一時託児（4,640） 乳幼児を連れた区役所利用者へのサポートとして、区役所1階で一時託児を実施します。 （<u>開設：週5日、9時～17時</u>）</p>
<p>2 窓口案内ボランティア事業 【1,154】 【区政推進課】</p>	<p>公募の区民ボランティアが区庁舎正面玄関で来庁者に挨拶や案内をすることにより、親しみやすい区役所をつくります。また、区民視点から窓口対応や行政サービスについてのご意見、ご提案を伺い、区役所の業務改善につなげていきます。</p> <p>(1) 案内ボランティア（1,154） 窓口案内に加え、定例会議や研修会などを実施します。</p>

<p>3 広報事業</p> <p>【1, 782】</p> <p>【区政推進課】</p>	<p>区民の理解を深め、共感を得、行動につなげていくため、区が保有する各種広報媒体（泉区ホームページ、ツイッター等）を効果的に活用し、泉区の行政情報や地域情報、生活情報を区民に的確に発信します。</p> <p>(1) 泉区ホームページの運営（178） 市ウェブサイト再構築後も引き続き、区ホームページを通じて区政に関する情報を発信します。また、ホームページと連動したツイッターの活用を進めます。</p> <p>(2) 泉区生活・防災マップの発行（585） 区内の町区域や各種施設などを網羅した生活地図と地域防災拠点などの防災地図をまとめた「生活・防災マップ」を作成・発行します。（1月）</p> <p>(3) 泉区生活便利帳の発行（669） 区民に必要な生活情報をまとめた「泉区生活便利帳」を全面改訂し発行します。（3月）</p> <p>(4) 子ども向け広報事業（350） 子どもが普段訪れる機会の少ない区役所の業務や区の施策を紹介する事業を実施します。（8月1日）</p>
<p>○ 広報よこはま発行事業【統合事業費】（7, 932）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民が暮らしやすい地域社会の実現や支え合いのまちづくりを進めるための情報を提供し、また、区民が安全・安心に生活できるよう、防災や防犯、地域活動や健康づくりなど、生活に密接に関係する情報を伝えていくため、市版との一体感を保ちながら「広報よこはま泉区版」を編集・発行し、全世帯配布に取り組みます。 ・福祉保健センターで実施する健診・相談などの事業について、年間日程等を掲載した「いずみ福祉保健センターからのお知らせ」を年1回広報よこはまとあわせて配布します。 	
<p>4 区民相談事業</p> <p>【1, 298】</p> <p>【区政推進課】</p>	<p>泉区内に居住する日本語による意思疎通が困難な外国籍等区民の生活を支援するため、生活相談や翻訳を実施します。</p> <p>(1) 外国籍等区民生活相談（1, 298）</p> <p>ア 中国語相談：週1回</p> <p>イ ベトナム語等相談：週1回</p>
<p>○ 市民相談事業【統合事業費】（1, 722）</p> <p>区民が抱える問題の解決を支援するため、法律相談・公証相談、交通事故相談・行政相談・行政書士相談の5種類の区民相談を実施します。</p>	
<p>5 泉区区民意識調査事業</p> <p>新規</p> <p>【2, 420】</p> <p>【区政推進課】</p>	<p>アンケート調査により幅広く区民に対して生活環境や日常生活に関する事柄、泉区の事業・サービスに関する意見や意向等を聞くことで、区民ニーズを的確に把握し、施策に反映するため、区民意識調査を実施します。調査結果は、第4期地域福祉保健計画の策定や区の施策立案等に活用します。（前回調査：26年度）</p>

泉区に係る予算のすがた（令和元年度一般会計予算）

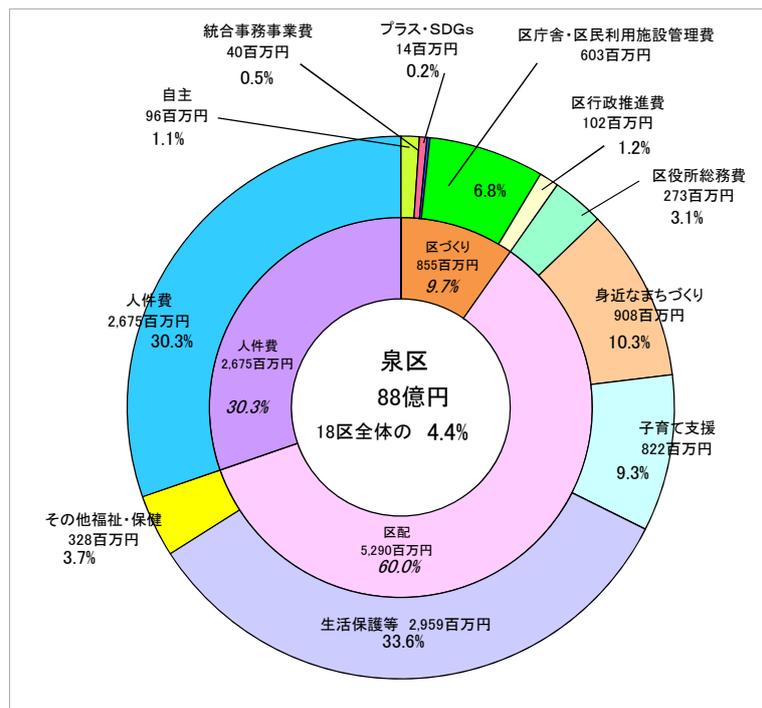
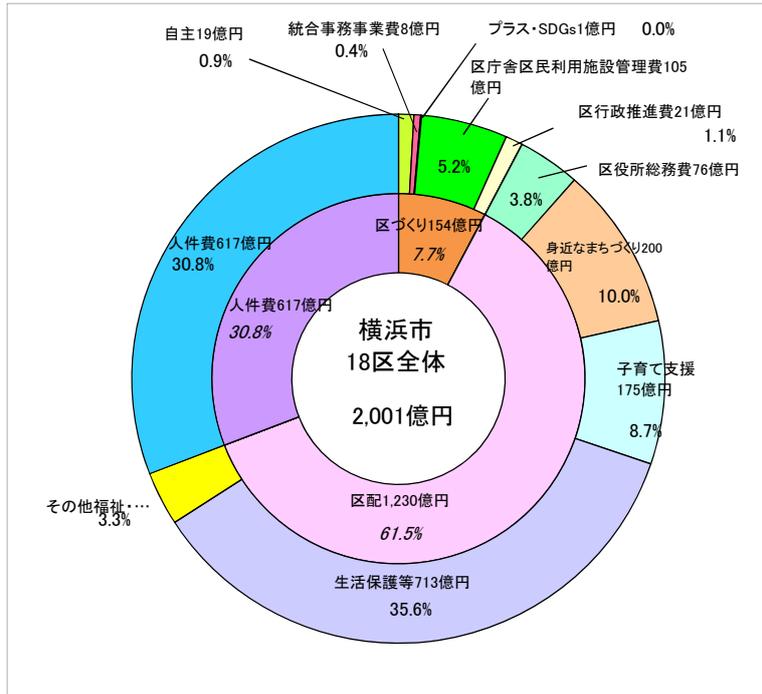
一般会計は、福祉、保健、道路・公園の維持管理など基礎的な行政サービスを行う会計で、主に市税（市民税及び固定資産税など）が使われています。横浜市の一般会計の規模は1兆7,615億円ですが、このうち区が執行している予算の規模（区の人件費を含む）は2,001億円です。この区が執行している予算に焦点をあてて、どれだけの事務事業を行っているかを示します。

【泉区の予算の特徴】

令和元年度一般会計予算の中で、泉区の人件費を含む区が執行している予算の規模は、約88億1,900万円となっており、18区全体の予算のおよそ4.4%を占めています。

そのうち、区が自律編成を行う「個性ある区づくり推進費」は約8億5千万円となっており、泉区に係る予算の約9.7%となっております。「個性ある区づくり推進費」の中でも「区庁舎・区民利用施設管理費」の割合が高くなっています。

区に係る予算の中でも大部分を占めているのは、局から予算配付を受け区が執行している「区配付予算」約52億9千万円で、約60%を占めています。



注：各項目で四捨五入をしているため、合計額と一致しない場合があります。

主 な 事 業 内 容

(単位:百万円)

分類	予算	説明
個性ある区づくり推進費	855	区の裁量や創意工夫に基づき自律編成する予算
自主企画事業費	96	地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細かく対応するための事業費です。
統合事務事業費	40	広報よこはま各版の発行や各区市民相談、青少年指導員等の活動、生活保護及び戸籍・住民登録等に係る経費です。
温暖化プラス事業 区SDGs未来都市推進事業	14	区役所や地域における温暖化対策の取組や、区役所が地域特性を生かした事業を提案し、SDGs未来都市を推進するための事業費です。
区庁舎・区民利用施設管理費	603	区庁舎や地区センターなどの区民利用施設の管理運営に係る経費です。
区行政推進費	102	嘱託員やアルバイトに係る経費です。
区配付予算	5,290	局からの予算配付を受け、区が執行している予算
区役所総務費	273	(総務部が執行する予算です。)
賦課徴収費	50	市税の課税・納税に関する償還金や還付加算金、納税通知書の作成や発送するための経費などです。
広報費	10	「広報よこはま」や「県のたより」の配布謝金など、広報・広聴に係る経費です。
統計調査費	4	各種統計調査を行うための経費です。
その他	209	戸籍住民登録の事務費、各種選挙の実施、自治会・町内会組織助成などを行います。
身近なまちづくり	908	(土木事務所が執行する予算です。) *下水道事業を含む 968 百万円
道路修繕費等	603	道路の修繕や交通安全施設の整備・補修などを行います。
河川維持管理費等	116	準用河川の維持管理や親水水路の維持管理などを行います。
下水道事業(※参考)	(60)	既設管の修繕や共同排水設備の受託施工などを行います。
公園管理費等	189	身近な公園の維持管理や老朽化した公園施設の改良などを行います。
子育て支援	822	(福祉保健センター等が執行する予算です。)
民間保育所運営	2	一時保育や休日保育などを実施する民間保育所の運営費です。
市立保育所運営	173	保育に欠ける乳児、幼児を保育する保育所の運営費などです。 市立保育所2箇所の運営経費
放課後児童健全育成	383	地域の理解と協力のもと、保護者の就労等の事情により、留守家庭となる児童の保護及び遊びを通じた健全な育成を行う放課後児童クラブ運営委員会への補助金などです。(27箇所)
その他	264	小児医療費助成、児童手当・児童扶養手当の支給などを行います。
生活保護等	2,959	(福祉保健センターが執行する予算です。)
生活保護	2,943	生活困窮者に対して、国の定める基準により、その困窮の程度に応じて扶助費を支給するための経費などです。(対象見込み世帯2,370世帯)
生活困窮者自立支援	17	生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、国の定める基準に基づき、自立に向けた包括的な相談支援を実施するための経費などです。
福祉・保健	328	(福祉保健センターが執行する予算です。)
障害者福祉	119	身体障害児・者の身体機能を補う用具、日常生活を円滑にするための各種用具の給付・貸与を行うほか、障害状況等に合わせた住宅改造や自立支援機器の購入・取付に関わる経費の助成などを行います。
高齢者福祉	26	老人クラブへの助成や寝たきり高齢者等への日常生活用具の給付・貸与に関わる経費。介護予防型のデイサービス事業(介護保険対象外事業)などを行います。
その他	183	地域ケアプラザの管理運営経費や民生委員・児童委員の活動費の支給などを行います。
人件費	2,675	
職員人件費	2,675	総務局人事部労務課公表「平成31年度職員人件費予算の目安」より
合 計	8,819	(※) 下 水 道 事 業 を 含 む 8,880 百万円

※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

※年間を通じた概ねの配付額を算出していますので、あくまでも区に係る予算の大きな全体像を示した内容となっています。
(現時点では区への配付額が未定のため、区へ配付する予定額を18区均等配分したものや按分したものも含まれています)



泉区のマスコット
キャラクター

いっずん

令和元年度 泉区運営方針

I 基本目標

共感と信頼の泉区政 区民とつくる元気の出る泉区

泉区は水や緑に恵まれ、盛んな地域活動、伝統文化に支えられた暮らしやすい豊かな土地です。さらに、今後数年の間に相鉄直通運転開始による都心へのアクセス向上や泉ゆめが丘開発などを控え、より住みやすく魅力にあふれたまちへと飛躍します。この好機に、将来に渡り持続可能な元気の出る泉区づくりを推進するとともに、より多くの方に泉区の魅力を知っていただき、泉区に住みつけたい・住みたいと思っていただけるよう取り組んでまいります。また、共感と信頼を礎に、地域の皆さまから親しまれる区役所をつくってまいります。

II 目標達成に向けた取組・施策

■ 区民の皆さまの信頼に応えます！

区民の皆さまの暮らしを支えるため、戸籍、保険年金、生活支援など多くの手続きを安心して進められるよう、適正な事務処理と適切な制度運用に努めるとともに、各事業の推進、財源の確保に努めます。

■ 区民の皆さまと一緒に、元気の出る泉区をつくります！

- ・泉区は、自治会、団体等による地域活動がたいへん盛んです。この強みを生かし、各取組を展開します。
- ・泉区においても、高齢化の急速な進展が見込まれています。次の世代に地域活動が伝えられていくよう、担い手の育成支援に取り組めます。
- ・定住・転入促進、地域力支援、防災対策、地域包括ケア推進など、業務の縦割りを解消し、所属間の枠を超えて泉区横断的に取り組めます。

1 魅力ある泉区づくり

若い世代に選ばれ、住み続けたいと思われる魅力的な泉区を目指し、泉区の魅力を広く発信するとともに、泉区ならではの農業や伝統文化、旧深谷通信所跡地等、泉区の地域特性を生かしたまちづくりを進めます。

2 地域活動の広がるまちづくり

地域協議会を運営し、地域の声を施策に生かします。また、自治会町内会や多文化共生・スポーツを含めた地域活動の継続・充実に向けた活動支援や担い手支援に取り組み地域のつながりづくりを推進します。

3 安全・安心なまちづくり

区民が安全に安心して暮らせるよう、防災体制の整備・強化や地域防災の担い手支援などの防災・減災対策、防犯・交通安全対策、食とくらしの安全などの取組を推進します。

4 健康と福祉のまちづくり

いつまでも住み慣れた地域で元気に暮らせるよう地域と連携し、地域包括ケアの推進や健康づくり、高齢者・障害者の支援に取り組み、誰もが安心して暮らせる地域づくりを推進します。

5 子育てしやすいまちづくり

地域で安心して子育てができるよう、出産前からのサポートだけでなく、保育施設・地域団体等との協働・連携による子育て支援や情報発信を進めます。

6 信頼される身近な区役所づくり

区庁舎の環境整備や区民ボランティアによる案内を通じて、区民が利用しやすく親しみやすい区役所づくりを進めます。また、区民に対し、様々な情報を的確に提供・発信します。

III 目標達成に向けた組織運営

共感と信頼の区政

区民の信頼、社会的要請に応えていくとともに、ご意見をしっかりと受け止め、「おもてなしの心」をもって取り組みます。

地域の皆さまとの連携

地域の担い手である自治会町内会・各種団体の方々や学校・事業所等との連携を基盤としながら、ともにより良い地域づくりに取り組みます。

職員一人ひとりの持つ力の発揮

職員一人ひとりが、ワーク・ライフ・バランスを実現しつつ、緊張感と問題意識を持ちながら業務にあたります。

チーム泉で区政を推進

情報や課題・目標が共有でき学びあい育てあえる風通しのよい職場とし、それぞれの組織や職種の知恵と技術を集め、多様な課題にもチームで対応します。

★基本目標達成に向けた、主な取組・事業は、次頁をご覧ください。

参考 主な取組・事業

■ 区民の皆さまの信頼に応えます！

主な取組	
○ 区民の暮らしを支える確実な業務の実施	⇒ 区役所窓口での適切な制度運用 ⇒ 暮らしの中の困りごとを相談しやすい、分かりやすく親切で丁寧な窓口対応 ⇒ 個人情報の保護と区民生活に必要な行政情報の発信
○ 区民の暮らしを支える財源の確保	⇒ 市税の公平・適正な課税及び滞納整理の実施 ⇒ 国民健康保険料の収納促進 ⇒ 協働等による新たな事業展開の検討
○ 区民に信頼される区役所づくり	⇒ 横浜市職員行動基準に基づくコンプライアンスの推進 ⇒ 人権啓発の推進 ⇒ 適正な会計・経理の実施 ⇒ 公正な選挙の実施

■ 区民の皆さまと一緒に、元気の出る泉区をつくります！

1 魅力ある泉区づくり	
区 定住・転入促進事業 重点	⇒ 居住地として選ばれるための情報発信などの取組の推進
区 相鉄・JR直通線開通関連事業 新規	⇒ 相鉄・JR直通線開通を機に泉区の魅力をPRするイベントを実施
区 いずみ文化振興事業	⇒ 伝統文化(横浜いずみ歌舞伎、太鼓・お囃子、相模凧)の保存・普及・継承
区 旧深谷通信所跡地等活用事業	⇒ 区民が利用できる広場の日常管理、イベントの開催等、広場利用を促進する取組の実施
2 地域活動の広がるまちづくり	
区 地域力支援事業 重点	⇒ 地域活動・社会参加についての情報発信、取組支援 ⇒ 「地区経営委員会」の活動支援、地域活動の事例収集・紹介
区 多文化共生推進事業	⇒ 多言語による情報発信、日本語教室の開催、外国籍等区民子育て支援
3 安全・安心なまちづくり	
区 防災対策事業 重点	⇒ 地域の防災訓練の支援、災害時ペット同行避難訓練のはたらきかけ、災害時「町の防災ネットワーク会議」の開催等による町の防災組織の取組支援
局 災害時要援護者支援事業	⇒ 安否確認や避難支援等の活動が円滑に行われるよう、地域での取組を支援
局 施設の維持管理と整備(道路・河川・下水・公園)	⇒ 区内の必要な個所における街路整備・道路改良・河川改修・下水道整備・公園再整備の実施
4 健康と福祉のまちづくり	
区 泉区地域包括ケア推進事業 重点	⇒ 横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた泉区行動指針に基づく各取組の推進 ⇒ 移動に困難を抱える高齢者の外出機会確保に向けた取組の支援
区 健康づくり活動支援事業	⇒ 関係団体等と連携した健康づくり活動の支援、がんの予防・検診の啓発
区 障害児・者社会参加促進支援事業	⇒ 軽スポーツ大会や自主製品販売支援を通じた障害児・者の社会参加促進
局 地域ケアプラザ整備事業	⇒ 岡津地域ケアプラザの建築工事(令和元年度開所予定)
5 子育てしやすいまちづくり	
区 妊娠から子育て期まで切れ目のない支援充実事業	⇒ 母子訪問事業に併せた育児不安の早期発見、早期対応
局 母子保健コーディネーターの配置	⇒ 主に妊娠届出時から産後4か月までの継続した相談対応
区 保育施設・幼稚園等との協働による子育て支援推進事業	⇒ 各施設との協働による子育て支援情報の提供等を行うイベント「いずみっこひろば」の開催 ⇒ 出張相談やウェブサイト・冊子の活用による保育施設等へのきめ細やかな入所支援
局 小中一貫校整備事業	⇒ 緑園義務教育学校の設置に向けた整備工事(令和4年4月開校予定)
6 信頼される身近な区役所づくり	
区 窓口案内ボランティア事業	⇒ 区民ボランティアによる窓口案内・意見提案
区 泉区区民意識調査事業 新規	⇒ 生活環境や日常生活に関する事柄等についての調査を実施

■ 目標達成に向けた組織運営(具体的取組)

主な取組	
○ 職員力・チーム力向上	⇒ OJTを中心とした人材育成、職場研修の実施、改革推進委員会の設置 ⇒ 窓口サービスの向上、地域目線の組織運営
○ ワークスタイル改善	⇒ ペーパーレスの推進、会議時間の短縮、業務の効率化の推進 ⇒ ワーク・ライフ・バランスの推進、職員安全衛生委員会の運営

※ 区…個性ある区づくり推進費で実施する事業 局…横浜市の局・統括本部の予算で局・統括本部または区が実施する事業
★他の取組・事業などについては、令和元年度泉区個性ある区づくり推進費予算をご覧ください。
(HP <https://www.city.yokohama.lg.jp/izumi/kusei/unei/hoshin-vosan/unei/r01unei.html>)

泉区区民意識調査の実施について

1 趣旨

居住地としての泉区の魅力、第4期泉区地域福祉保健計画の策定、防災啓発の強化や区民意識の経年変化の観測等、泉区役所の様々な取組・事業の参考とするため、泉区区民意識調査を実施します。

2 調査方法

- (1) 対象
泉区内に居住する18歳以上の区民 3,000名
- (2) 抽出方法
住民基本台帳から無作為抽出
- (3) 調査方法
郵送によるアンケート調査
- (4) 調査期間（予定）
令和元年7月上旬～中旬

3 調査項目

- (1) 生活環境全般
生活の中で身近に感じていること／困っていること
将来の心配事（☆）／地域での交通行動（☆）等
- (2) 定住転入促進
定住意向／区民が感じる泉区の魅力（☆）等
- (3) 地域福祉保健計画
地域での支え合い／健康づくり／子育て／高齢者福祉（☆）
地域包括ケア等
- (4) 防災啓発
災害への備え（☆）／地域防災拠点（☆）等
- (5) その他
ひきこもり等の困難（☆）／防犯（☆）等
（☆）…新規又は拡充調査項目

4 公表等スケジュール

令和元年7月	調査票発送、回収
秋頃	報告書完成
令和2年1月	広報よこはま泉区版にて公表

平成26年度 泉区区民意識調査

調査結果報告書

(概要版)

平成26年10月

横浜市泉区

目 次

調査概要	2
回答者の属性	3
生活環境全般について	6
定住意向について	11
日常の交通行動について	12
日頃の買い物行動について	13
地域での支え合いについて	15
健康づくりについて	17
高齢者福祉・障がい者福祉について	18
子育て支援について	19
青少年の育成について	20
防災の取組について	21
広報・広聴について	22
泉区政について	24

調査概要

- ◆調査対象：泉区内在住の20歳以上の男女3,000人
- ◆抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出
- ◆調査方法：郵送によるアンケート形式
- ◆調査期間：平成26年8月1日～8月18日
- ◆回収数：1,588通（回収率52.9%）

◆集計結果の見方

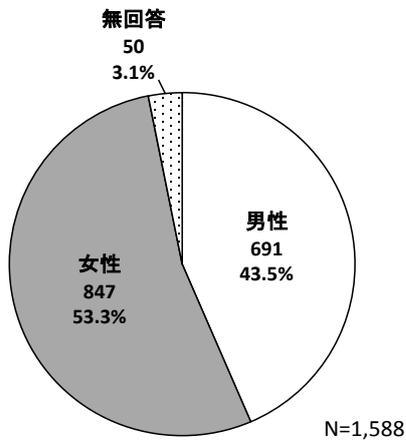
- ① 図（グラフ）の中で使用されているアルファベットNは、その設問に対する回答者数をあらわす。
- ② 回答の比率（すべて百分率（%）で表示）は、その設問の回答者数を基数（件数）として算出している。したがって、複数回答の設問の場合、すべての比率を合計すると100%を超える場合がある。また、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合がある。

※概要数値の見方

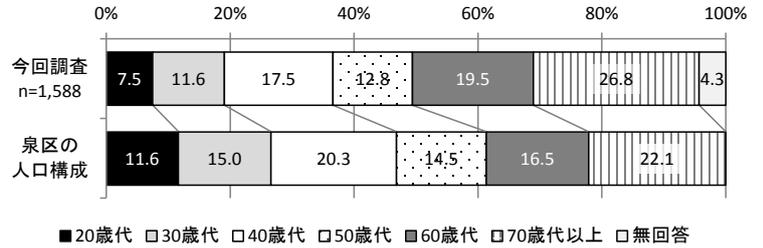
数値はそれぞれ割合（%）を表示。基数の記述があるもの以外は有効回収数を基本としている（N=1,588）。

回答者の属性

F1 性別(○は1つ)



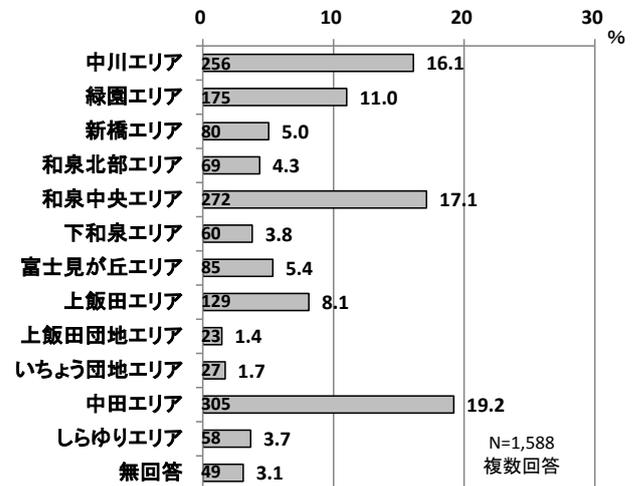
F2 年齢(○は1つ)



出所) 横浜市ポータルサイト 横浜市・各区分別 年齢別男女別人口 (住民基本台帳)

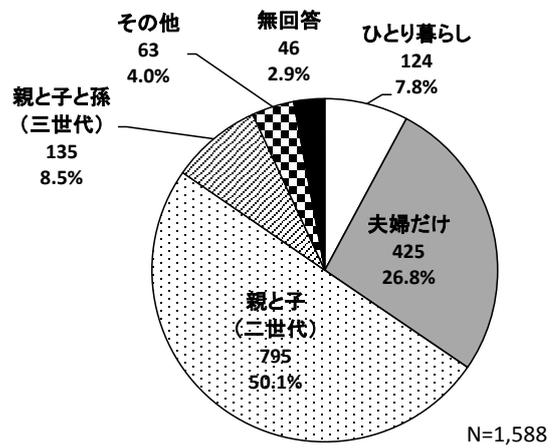
注) 泉区人口は平成26年9月30日現在
20歳以上人口を抽出 (127,651人)

F3 居住地区(○は1つ)

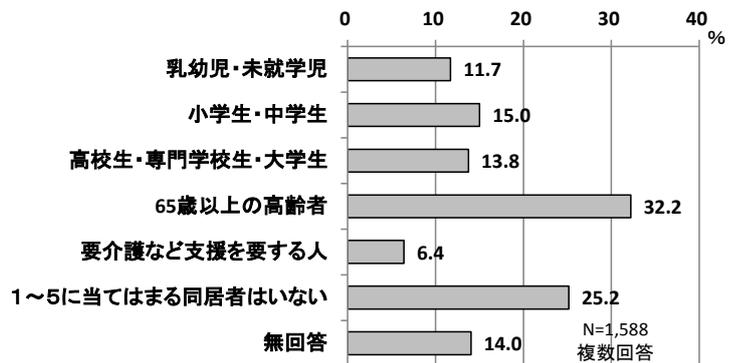


エリア名	町名
中川エリア	岡津町1～2000番、岡津町2001番～、桂坂、西が岡一丁目、西が岡二丁目、西が岡三丁目、弥生台、領家一丁目、領家二丁目、領家三丁目、領家四丁目
緑園エリア	緑園一丁目、緑園二丁目、緑園三丁目、緑園四丁目、緑園五丁目、緑園六丁目、緑園七丁目
新橋エリア	新橋町
和泉北部エリア	和泉町6001番～
和泉中央エリア	和泉町2001～4000番、和泉町4001～6000番
下和泉エリア	和泉が丘一丁目、和泉が丘二丁目、和泉が丘三丁目、下和泉四丁目、下和泉五丁目
富士見が丘エリア	和泉町1～2000番、下飯田町、下和泉一丁目、下和泉二丁目、下和泉三丁目
上飯田エリア	上飯田町1～2000番、上飯田町2001～4000番、上飯田町4001番～
上飯田団地エリア	上飯田1～2000のうち、居住形態が「賃貸物件(県営・市営)」
いちよう団地エリア	上飯田2001～4000のうち、居住形態が「賃貸物件(県営・市営)」
中田エリア	中田町、中田北一丁目、中田北二丁目、中田北三丁目、中田西一丁目、中田西二丁目、中田西三丁目、中田西四丁目、中田東一丁目、中田東三丁目、中田東四丁目、中田南一丁目、中田南二丁目、中田南三丁目、中田南四丁目、中田南五丁目
しらゆりエリア	白百合一丁目、白百合二丁目、白百合三丁目、中田東二丁目

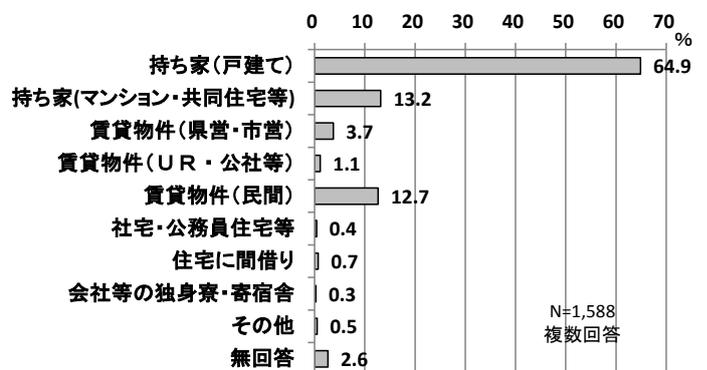
F4 家族構成(○は1つ)



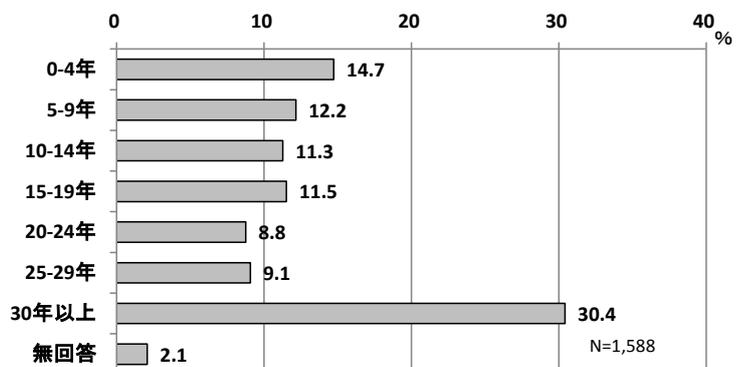
F5 乳幼児・未就学児、学童・学生、高齢者、要介護者の有無(○はいくつでも)



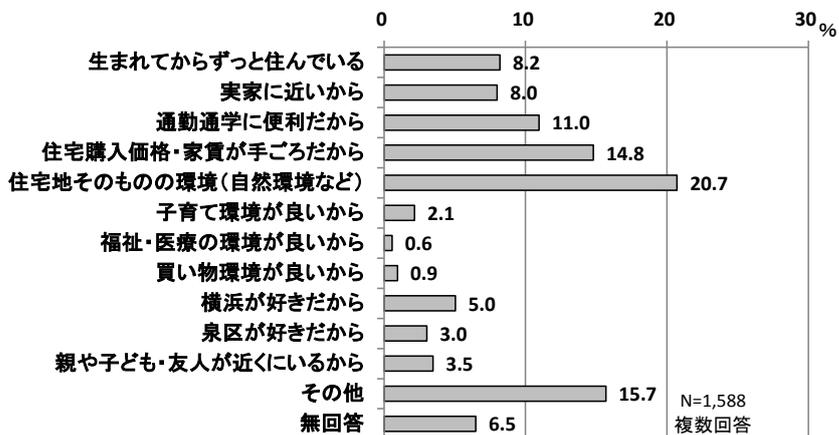
F6 居住形態(○は1つ)



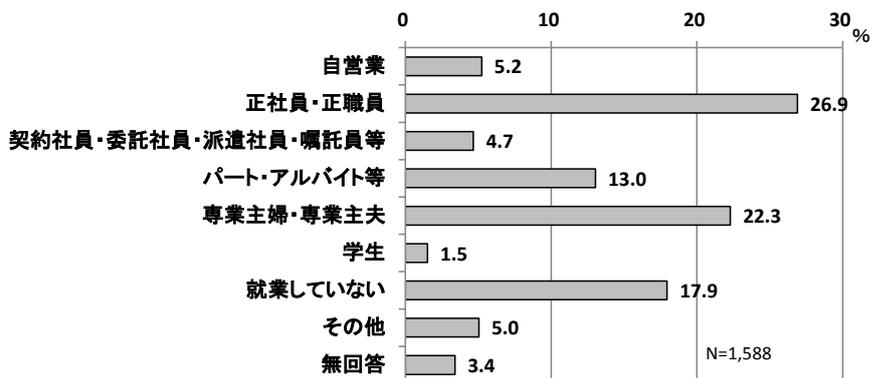
F7 居住年数(○は1つ)



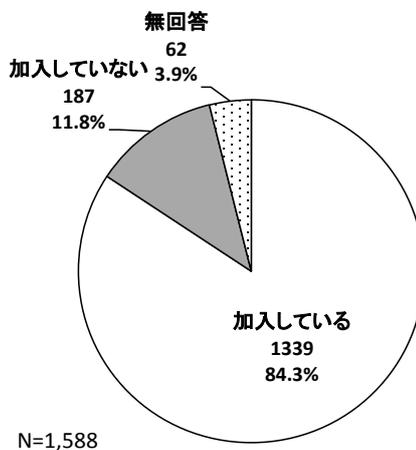
F8 現在の住まいを選んだ理由



F9 就労状況(○は1つ)



F10 自治会町内会への加入状況(○は1つ)

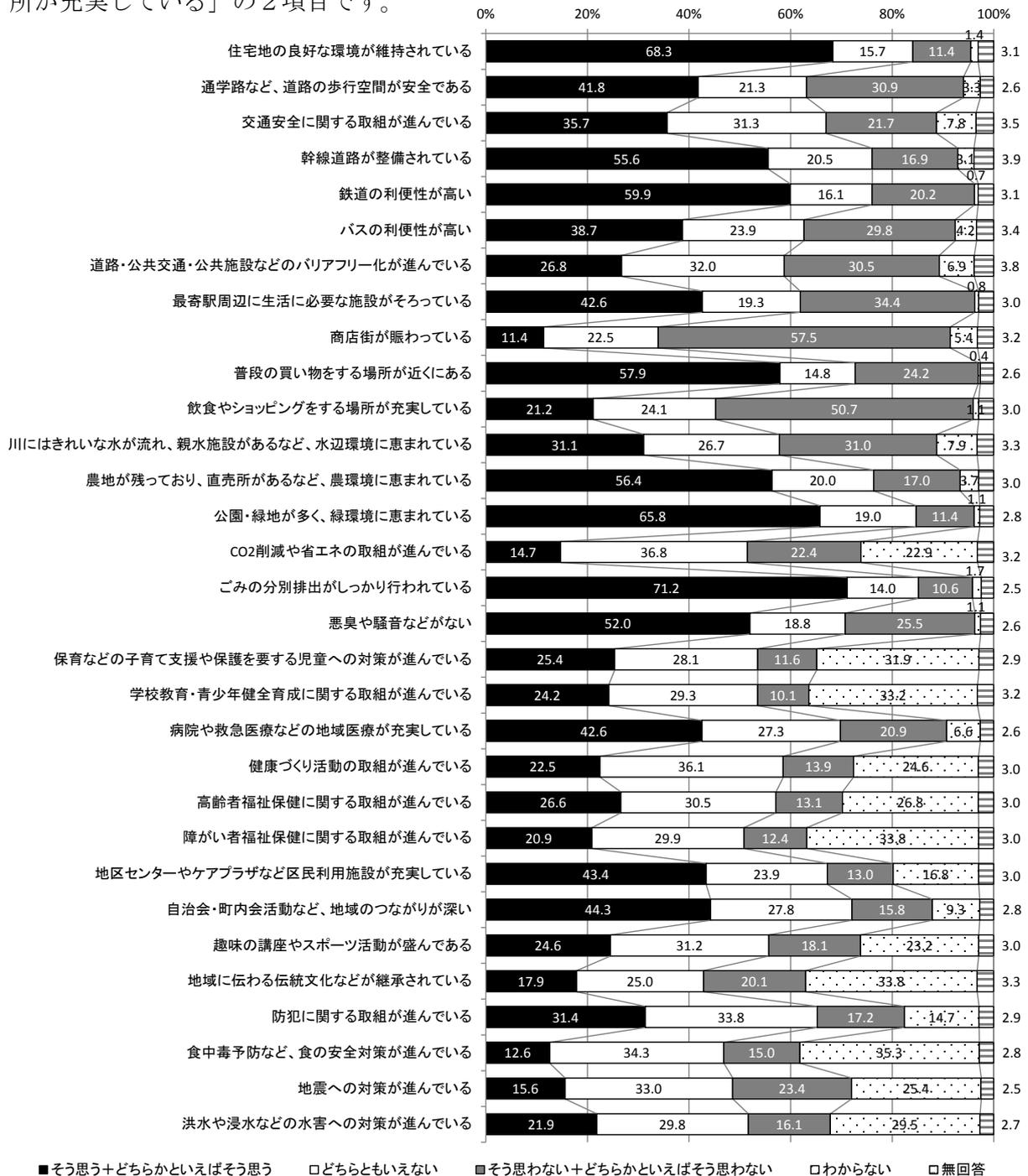


生活環境全般について

肯定感の上位5項目は「ごみの分別排出がしっかり行われている」、「住宅地の良好な環境が維持されている」、「公園・緑地が多く、緑環境に恵まれている」、「鉄道の利便性が高い」、「普段の買い物をする場所が近くにある」

お住まいの地域について

- ・「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた「肯定感」が最も多かった項目は、「ごみの分別排出がしっかり行われている」、「住宅地の良好な環境が維持されている」、「公園・緑地が多く、緑環境に恵まれている」、「鉄道の利便性が高い」、「普段の買い物をする場所が近くにある」が上位5項目、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」を合わせた「否定感」が最も多かったのは「商店街が賑わっている」、「飲食やショッピングをする場所が充実している」の2項目です。

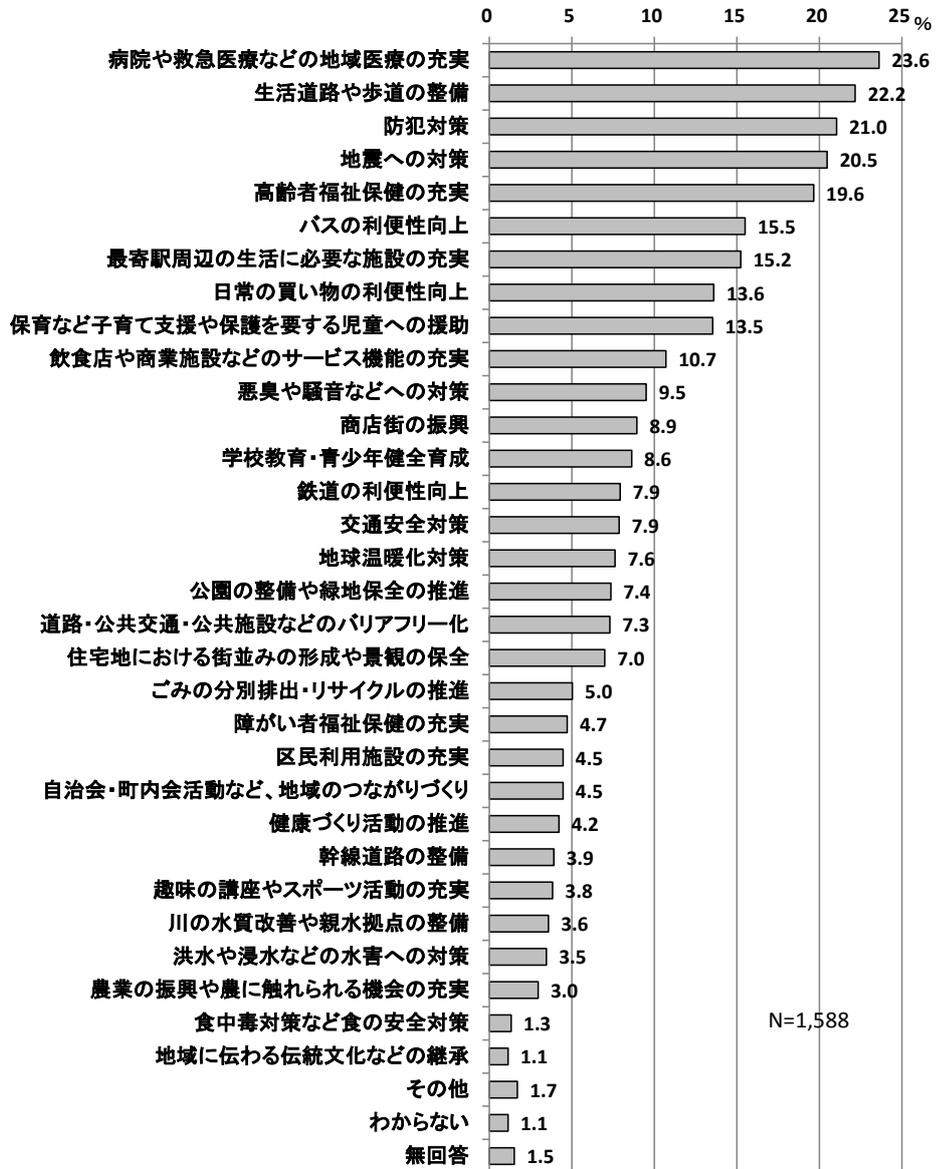


今後特に力を入れて進めていくべきことは「病院や救急医療などの地域医療の充実」が最も多い。心配ごとで最も多いのは「自分の病気や老後のこと」

今後特に力を入れて進めて

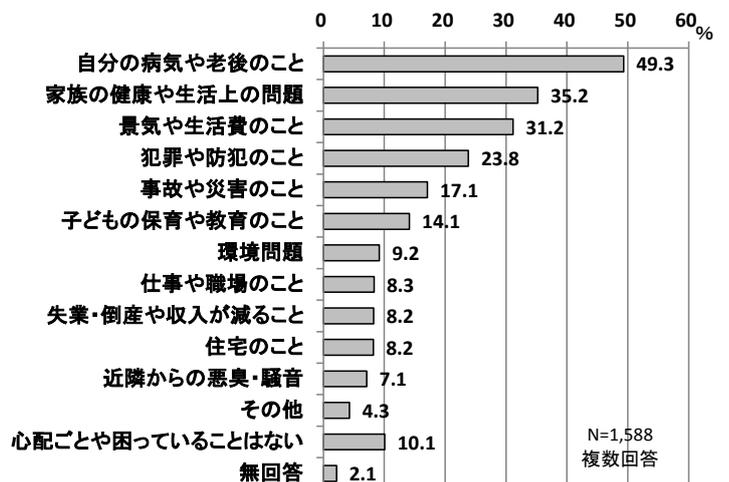
いくべきこと

- ・「病院や救急医療などの地域医療の充実」が最も多くなっています。続いて「生活道路や歩道の整備」、「防犯対策」、「地震への対策」を2割以上が挙げています。



心配ごとや困っていること

- ・「自分の病気や老後のこと」が最も多く、半数近い人が挙げています。次いで「家族の健康や生活上の問題」、「景気や生活費のこと」が3割以上です。

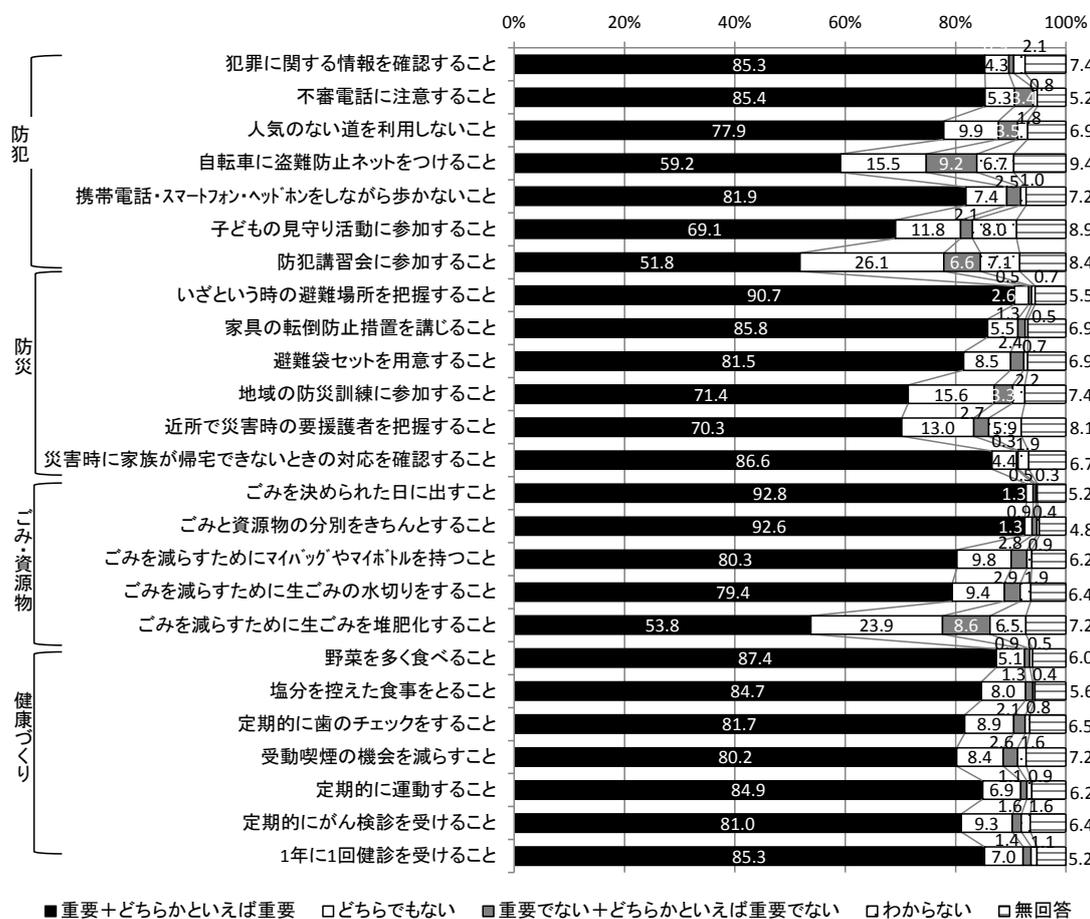


重要度の上位5項目は、「ごみを決められた日に出すこと」、「ごみと資源物の分別をきちんとすること」、「いざという時の避難場所を把握すること」、「野菜を多く食べること」、「災害時に家族が帰宅できないときの対応を確認すること」

各取組の重要度、実践度

<重要度>

- ・「重要」と「どちらかといえば重要」を合わせて「重要度」をみると、最も重要度が高いのは「ごみ・資源物」カテゴリの「ごみを決められた日に出すこと」、僅差で「ごみと資源物の分別をきちんとすること」です。以下「いざという時の避難場所を把握すること」（防災）、「野菜を多く食べること」（健康づくり）、「災害時に家族が帰宅できないときの対応を確認すること」（防災）が上位5項目となっています。



実践度の上位5項目は、「ごみと資源物の分別をきちんとすること」、「ごみを決められた日に出すこと」、「野菜を多く食べること」、「ごみを減らすためにマイバッグやマイボトルを持つこと」、「ごみを減らすために生ごみの水切りをすること」

<実践度>

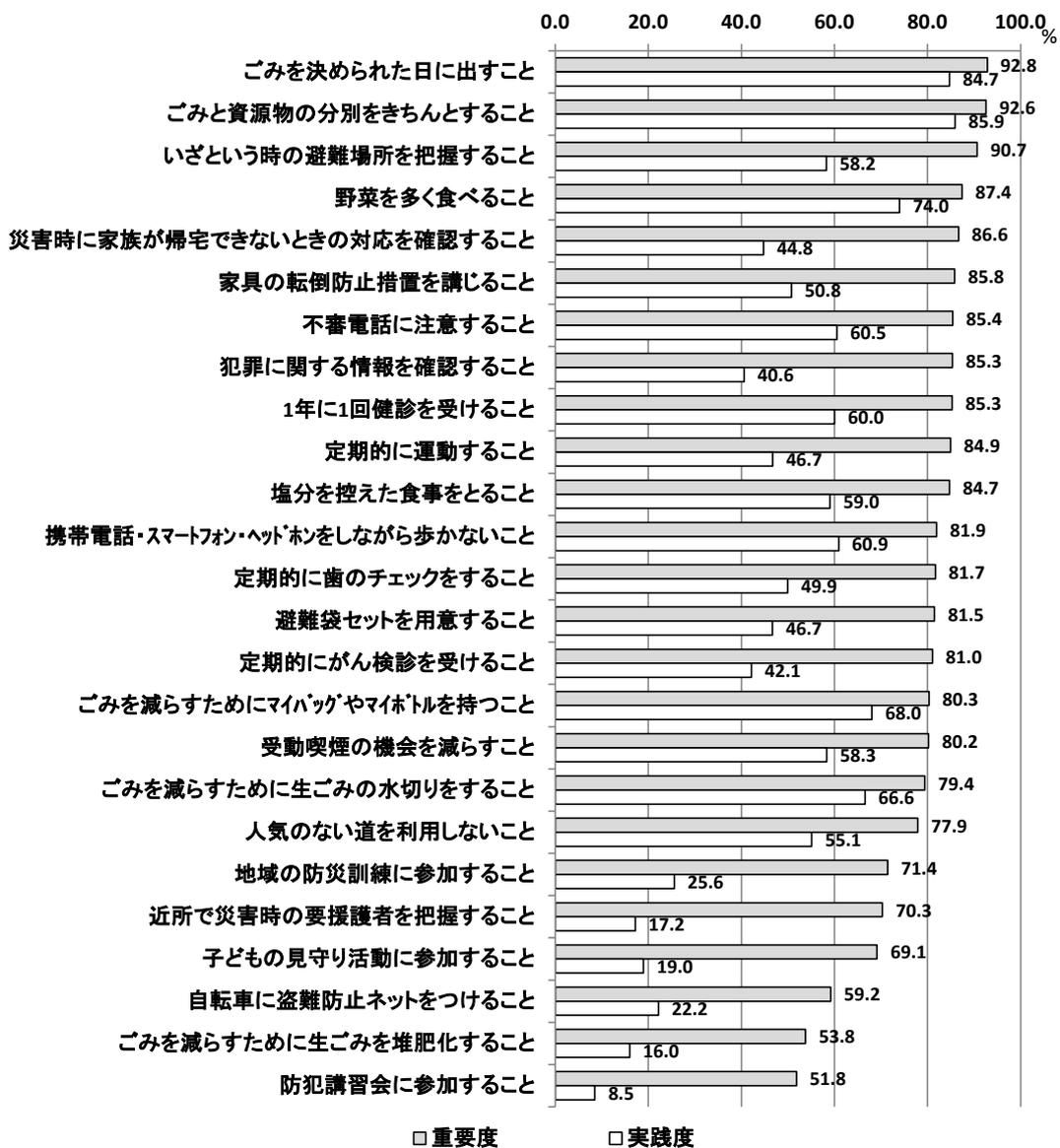
- ・「積極的に取り組んでいる」と「比較的取り組んでいる」を合わせて「実践度」をみると、最も実践度が高いのは「ごみ・資源物」カテゴリの「ごみと資源物の分別をきちんとすること」、次いで「ごみを決められた日に出すこと」（ごみ・資源物）、「野菜を多く食べること」（健康づくり）、「ごみを減らすためにマイバッグやマイボトルを持つこと」（ごみ・資源物）、「ごみを減らすために生ごみの水切りをすること」（ごみ・資源物）が上位5項目となっています。



重要度と実践度を比較すると、上位2項目では同傾向だが、防災に関わる項目では重要度が高いのに対して実践度が低い傾向

<重要度と実践度の比較>

・「重要」と「どちらかといえば重要」を合わせた「重要度」と、「積極的に取り組んでいる」と「比較的取り組んでいる」を合わせた「実践度」をみると、重要度1位の「ごみを決められた日に出すこと」は実践度では2位、重要度2位の「ごみと資源物の分別をきちんとすること」は実践度1位で、上位2項目では同傾向ですが、重要度3位の「いざという時の避難場所を把握すること」は実践度11位、重要度5位の「災害時に家族が帰宅できないときの対応を確認すること」は実践度17位、重要度6位の「家具の転倒防止措置を講じること」は実践度13位となっており、防災に関わる項目は重要度が高いのに対して実践度が低くなっている傾向にあります。

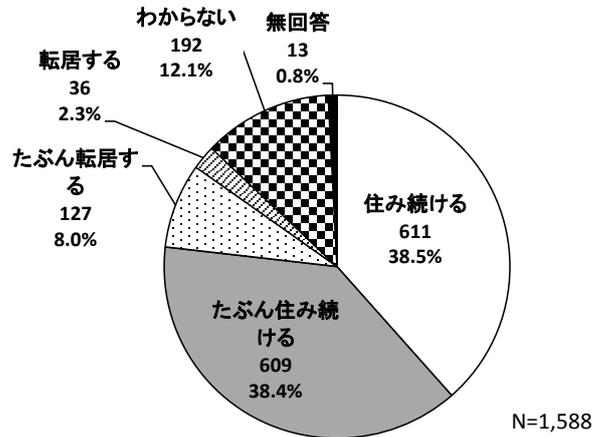


定住意向について

定住意向があるのは全体の4分の3以上、転居理由は「通勤・通学のため」が3割弱

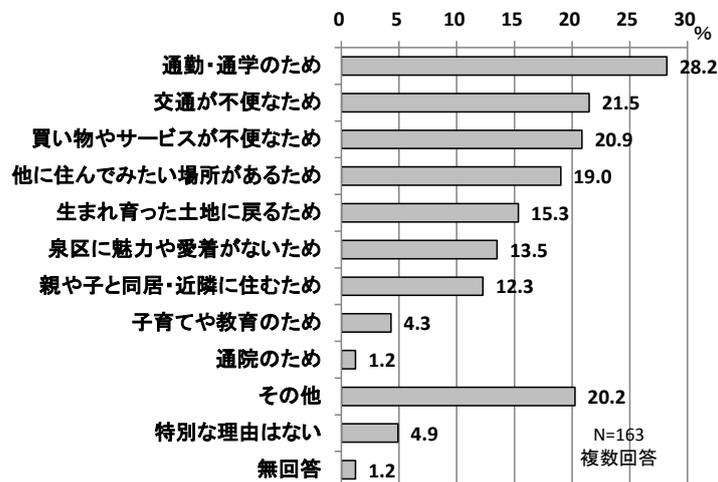
泉区での定住意向

- ・「住み続ける」「たぶん住み続ける」が4割弱でほぼ同率となっており、これらを合わせると、全体の4分の3以上の人に定住意向があります。



転居する・たぶん転居する理由

- ・「通勤・通学のため」が最も多く、3割弱の人が挙げています。次いで「交通が不便なため」、「買い物やサービスが不便なため」を2割強の人が挙げており、利便性の低さが指摘されています。

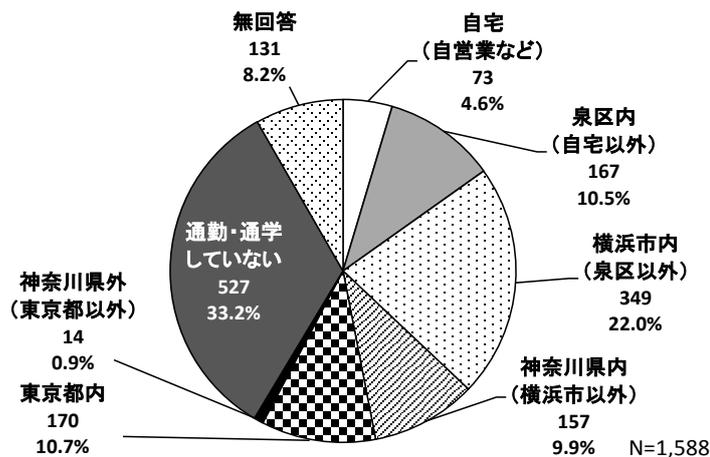


日常の交通行動について

通勤・通学先では、「通勤・通学していない」を除くと「横浜市内（泉区以外）」が最も多い。鉄道利用駅は「立場駅」が最も多く、横浜市営地下鉄線、相模鉄道線の駅が中心。駅までの交通手段は「徒歩」が7割近くを占める

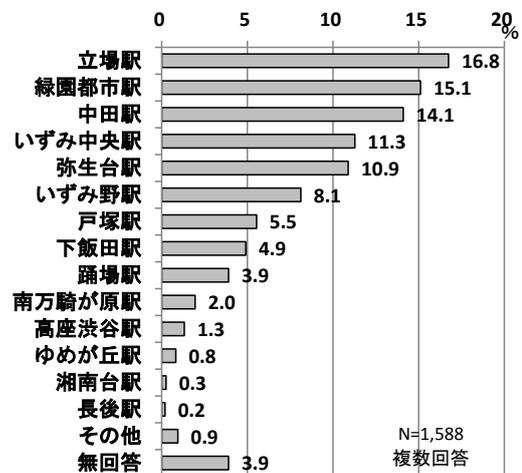
通勤・通学先

- ・「通勤・通学していない」が最も多く全体の約3割です。これを除くと、「横浜市内（泉区以外）」が最も多く、次いで「東京都内」、「泉区内（自宅以外）」、「神奈川県内（横浜市以外）」がほぼ並んでいます。



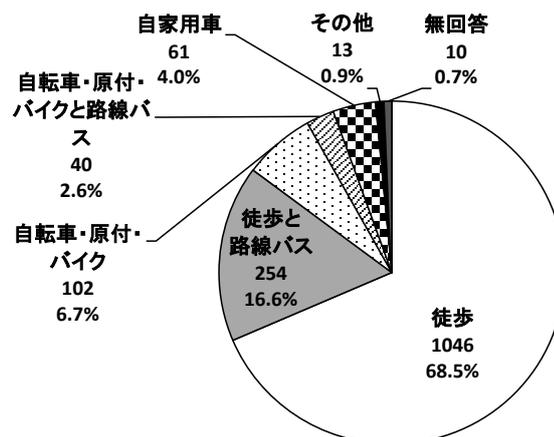
主な鉄道利用駅

- ・「立場駅」が最も多く、次いで「緑園都市駅」、「中田駅」、「いずみ中央駅」、「弥生台駅」などの順で、横浜市営地下鉄線、相模鉄道線の駅が中心となっています。



駅までの交通手段

- ・「徒歩」が最も多く、7割近くを占めています。



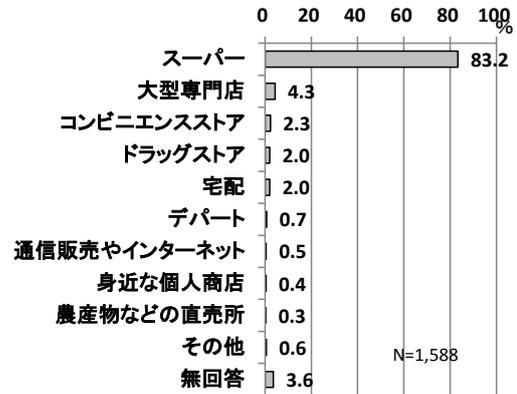
N=1,526

日頃の買い物行動について

食料品や日用品などの日常的な商品を購入する際に利用する店は「スーパー」、店に行く際の主な交通手段は「徒歩」が約4割を占める。日常的に購入する商品以外を購入する場所は「横浜駅周辺」「泉区内」が中心

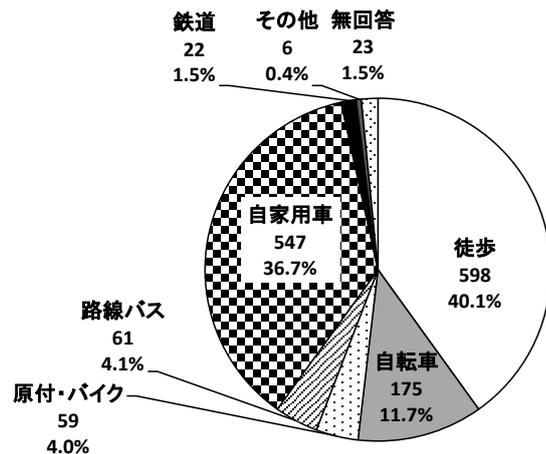
日常的な商品を購入する際に利用する店

- ・「スーパー」が8割を超え、圧倒的多数で回答が集中しています。



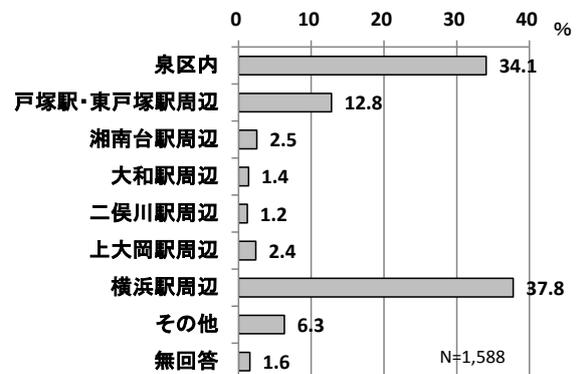
店に行く際の主な交通手段

- ・「徒歩」が最も多く全体の約4割、次いで「自家用車」で、この2つに回答が集中しています。



日常的に購入する商品以外を購入する場所

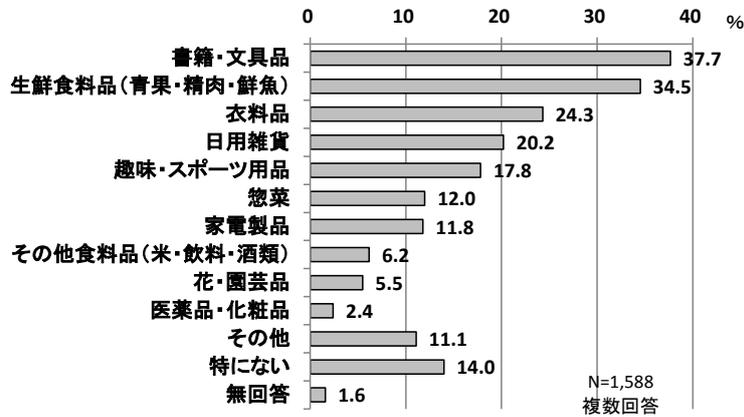
- ・「横浜駅周辺」が最も多く、続いて「泉区内」と、この2つが中心となっています。



泉区にもっとあったら良いと思う店は「書籍・文具品」、泉区内の商業施設・店舗の立地やサービスについて望むのは「品揃えのよい店」

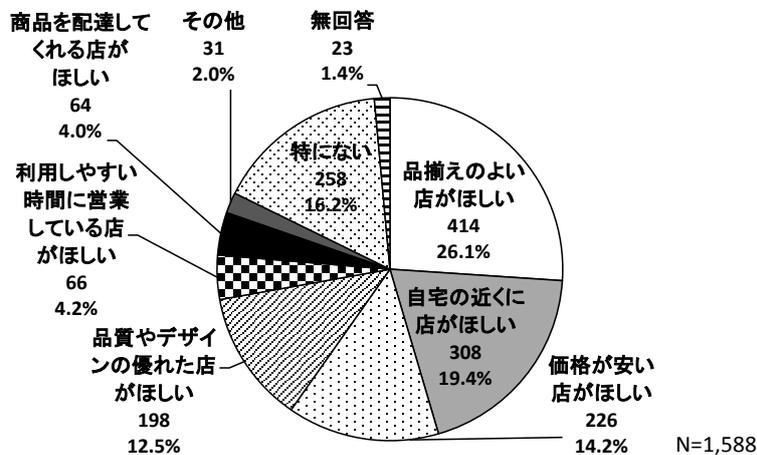
泉区にもっとあったら良いと思う店

- ・「書籍・文具品」を4割弱の人が挙げています。次いで「生鮮食料品（青果・精肉・鮮魚）」が3割以上となっています。



泉区内の商業施設・店舗の立地やサービスについて

- ・「品揃えのよい店がほしい」が最も多く、全体の4分の1強を占めています。次いで「自宅の近くに店がほしい」が2割弱です。

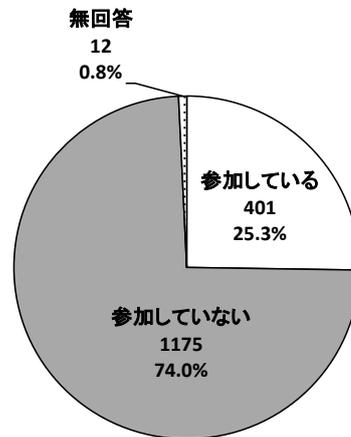


地域での支え合いについて

ボランティアに「参加していない」が4分の3を占める。参加している活動は「自治会・町内会の活動」が突出して多い。参加している人の参加頻度は「1か月に1回程度」

仕事や学業以外で、地域活動に参加者またはボランティアとして参加しているか

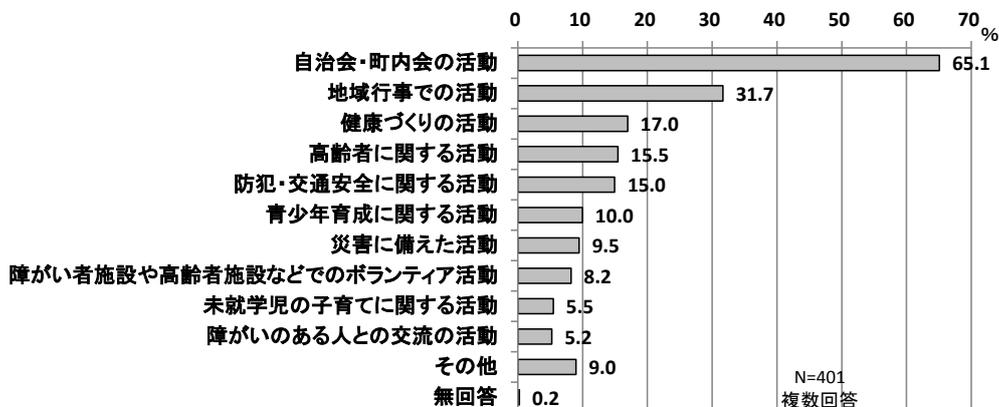
- ・「参加していない」が全体の4分の3近くを占め、「参加している」は4分の1程度にとどまっています。



N=1,588

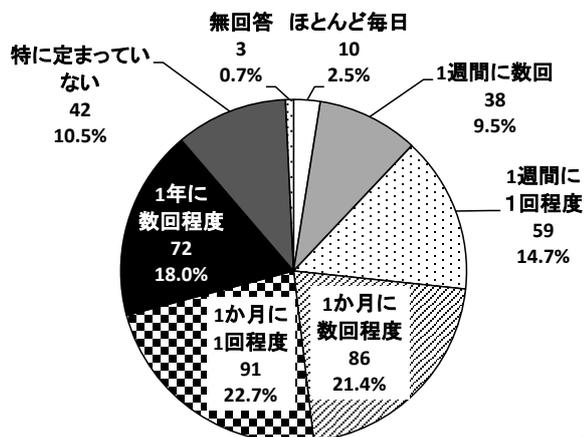
参加している活動

- ・「自治会・町内会の活動」が突出して多くなっています。次いで「地域行事での活動」を3割強が挙げています。



参加の頻度

- ・「1か月に1回程度」が最も多く、「1か月に数回程度」が僅差で続いています。週に数回以上と頻繁な活動をしている人も1割程度存在しています。

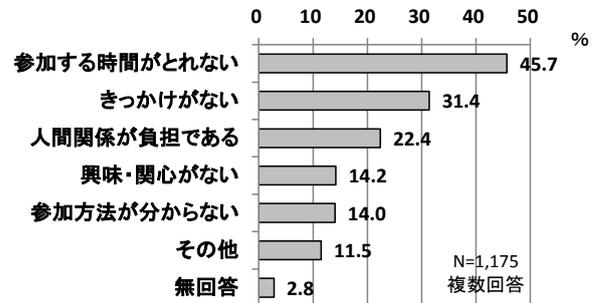


N=401

参加しない理由として半数弱が「参加する時間がとれない」を挙げている。多くの人が地域活動に参加できるようになるためには「参加に必要な情報の提供（活動場所・内容など）」が有効。地域で「身近な支え合いの関係」を築いていくために必要なのは「近所でのあいさつ・声かけ」

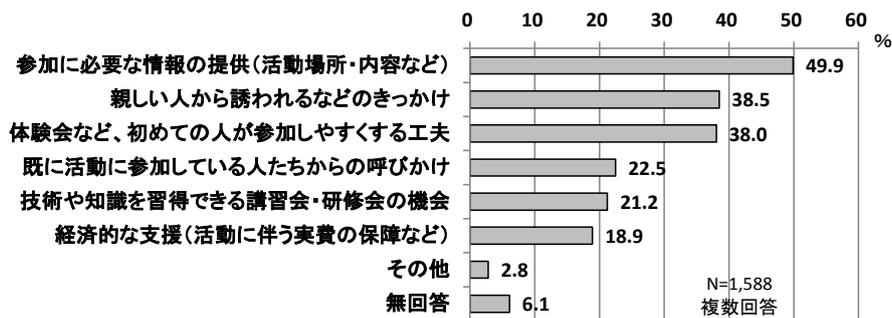
参加していない理由

- ・「参加する時間がとれない」が最も多く、半数近くの人が挙げています。



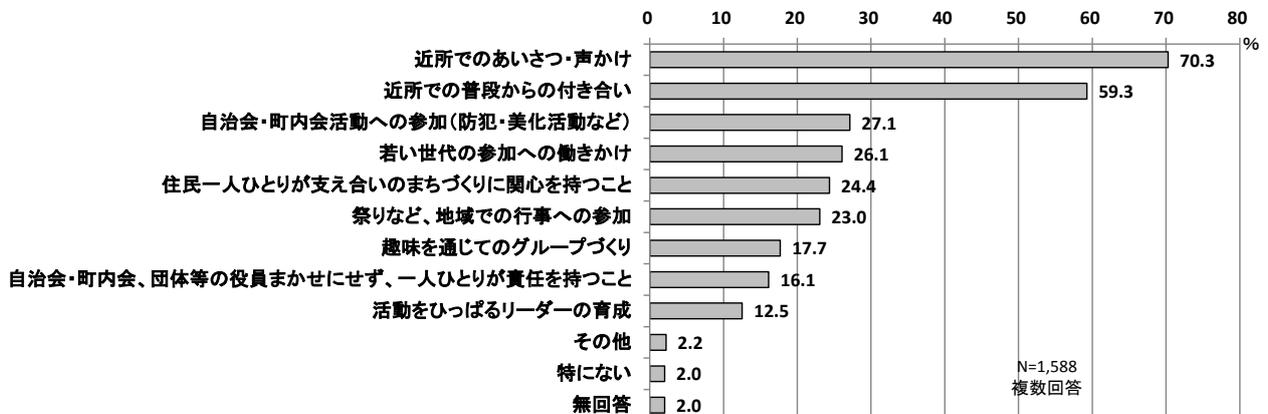
多くの人が地域活動に参加できるようになるために有効な働きかけ

- ・「参加に必要な情報の提供（活動場所・内容など）」が最も多く、ほぼ半数の人が挙げています。次いで「親しい人から誘われるなどのきっかけ」、「体験会など、初めての人が参加しやすくする工夫」が4割弱でほぼ並んでいます。



地域で「身近な支え合いの関係」を築いていくために必要なこと

- ・「近所でのあいさつ・声かけ」が最も多く、7割の人が挙げています。次いで「近所での普段からの付き合い」で、近所での人間関係づくりに関する項目が上位2項目となっています。

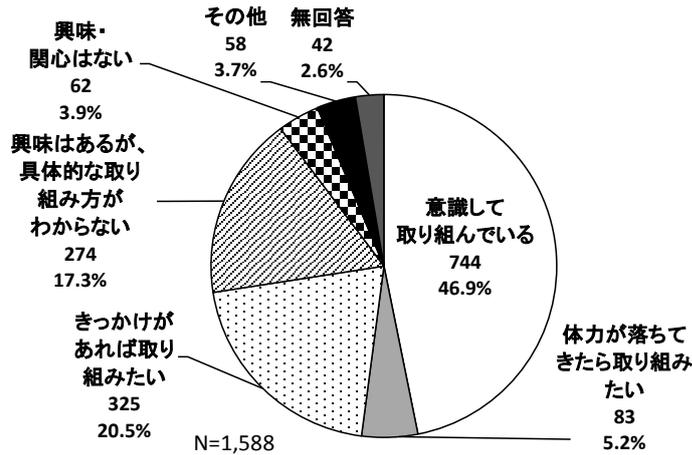


健康づくりについて

半数近くが健康づくりに「意識して取り組んでいる」。健康づくりを進めるうえで、整備されているとよい環境は、「簡単にできる運動メニュー（ウォーキングや体操など）の情報提供」の情報提供」

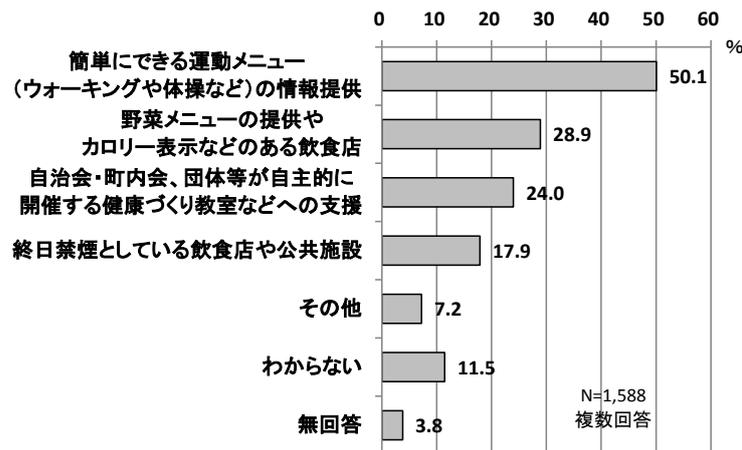
現在、健康づくりに取り組んでいるか

- ・「意識して取り組んでいる」が最も多く、半数近くに達しています。「興味・関心はない」は少数にとどまっています。



健康づくりを進めるうえで、整備されているとよい環境

- ・「簡単にできる運動メニュー（ウォーキングや体操など）の情報提供」が最も多く、約半数の人が挙げています。

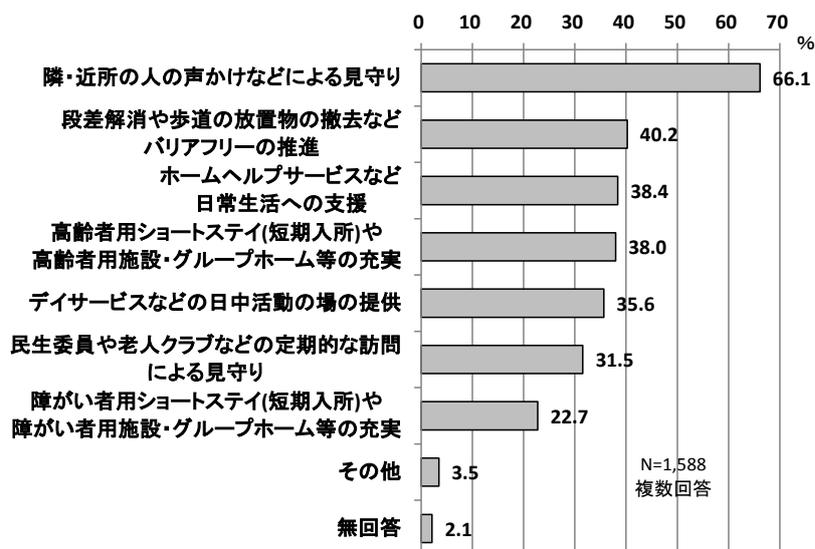


高齢者福祉・障がい者福祉について

誰もが地域で安心して暮らしていくために、力を入れるべきことは「隣・近所の人
の声かけなどによる見守り」

誰もが地域で安心して暮らしていくために、力を入れるべきこと

- ・「隣・近所の人声かけなどによる見守り」が最も多く、7割近くが挙げています。次いで「段差解消や歩道の放置物の撤去などバリアフリーの推進」を4割が挙げています。

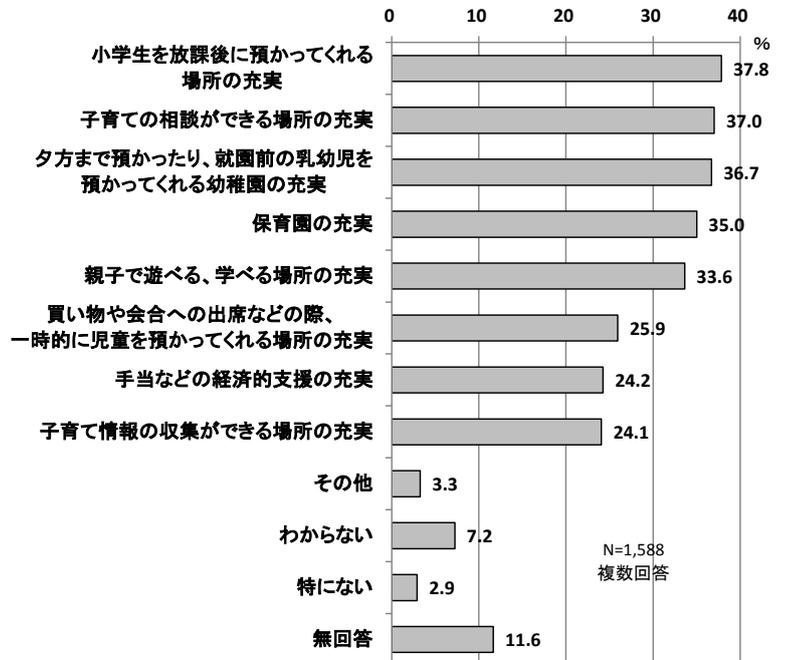


子育て支援について

子育て中の家庭を支援するためには「小学生を放課後に預かってくれる場所の充実」など、要望項目は多い。外出する際に困るのは「歩道の段差などベビーカーの通行が困難」、子どもたちが健やかに成長するために地域が担う役割は「子どもたちのマナーやモラルの育成」、「挨拶や声かけなどの習慣づくり」

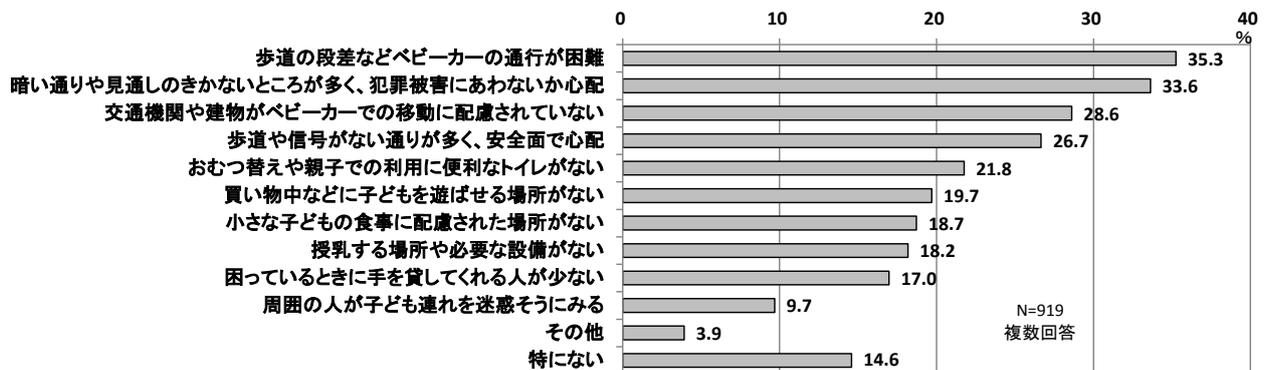
子育て中の家庭を支援するため、力を入れるべきこと

- ・「小学生を放課後に預かってくれる場所の充実」が最も多いが、「子育ての相談ができる場所の充実」、「夕方まで預かったり、就園前の乳幼児を預かってくれる幼稚園の充実」、「保育園の充実」、「親子で遊べる、学べる場所の充実」についても3割以上が挙げており、要望項目は多くなっています。「特にない」は少数にとどまっています。



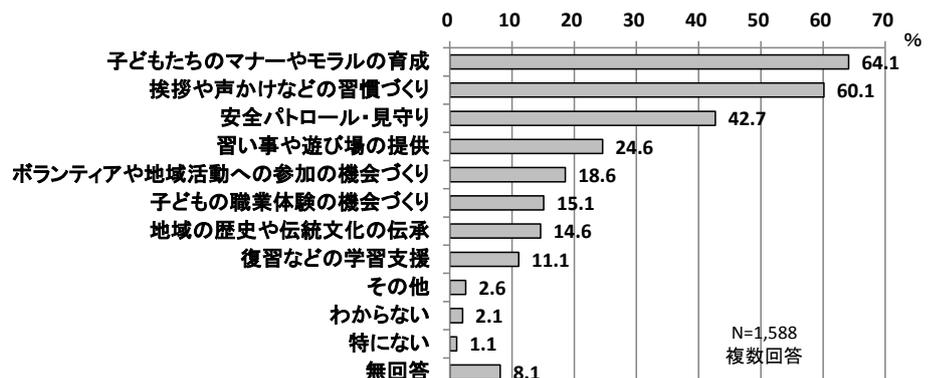
外出する際に、困ることや困ったこと

- ・「歩道の段差などベビーカーの通行が困難」が最も多く、これに「暗い通りや見通しのきかないところが多く、犯罪被害にあわないか心配」が続いています。



子どもたちが健やかに成長するために地域が担う役割

- ・「子どもたちのマナーやモラルの育成」、「挨拶や声かけなどの習慣づくり」を6割以上の方が挙げています。

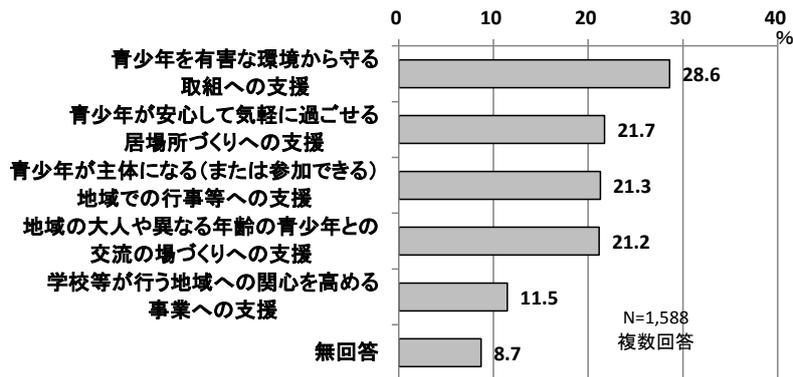


青少年の育成について

青少年の健全育成のために区が特に支援すべきこととしては「青少年を有害な環境から守る取組への支援」を3割弱が挙げている

青少年の健全育成のために、区が特に支援すべきこと

- ・「青少年を有害な環境から守る取組への支援」を3割弱が挙げています。次いで「青少年が安心して気軽に過ごせる居場所づくりへの支援」、「青少年が主体になる（または参加できる）地域での行事等への支援」、「地域の大人や異なる年齢の青少年との交流の場づくりへの支援」がほぼ並んでいます。

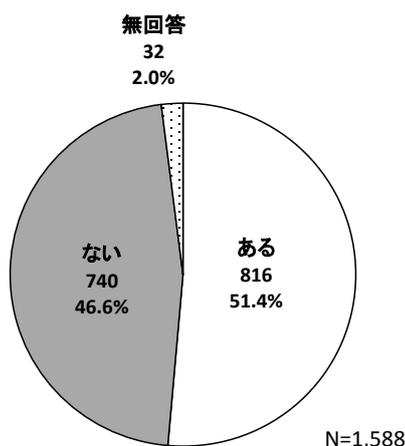


防災の取組について

地域の防災活動に参加したことは「ある」が半数強。参加しない理由は「時間がとれない」から。行政が特に力を入れるべきことは「災害に関する情報提供」と「水・食糧・毛布などの備蓄」、災害に強いまちづくりを進めるために重要なのは「電気・水道などのライフラインの耐震化」

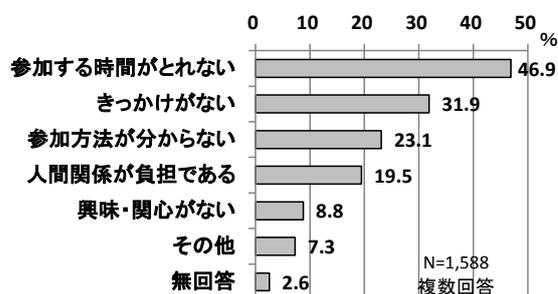
地域の防災活動への参加の有無

- ・「ある」が半数強で、「ない」をわずかに上回っています。



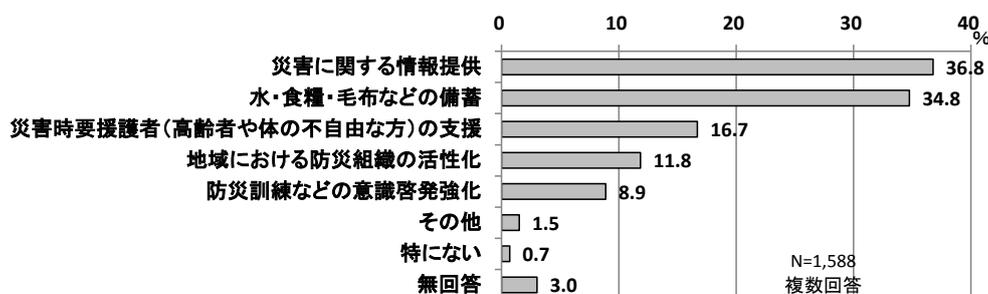
参加しない理由

- ・「参加する時間がとれない」が最も多く、半数弱が挙げています。



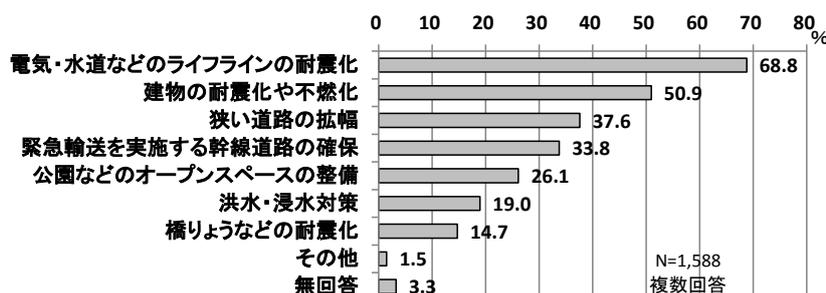
災害対策として、行政が特に力を入れるべきこと

- ・「災害に関する情報提供」、「水・食糧・毛布などの備蓄」の2つに回答は集中しています。



災害に強いまちづくりを進めるため、重要だと考える施策

- ・「電気・水道などのライフラインの耐震化」が最も多く、7割近い人が挙げています。次いで「建物の耐震化や不燃化」が半数強です。

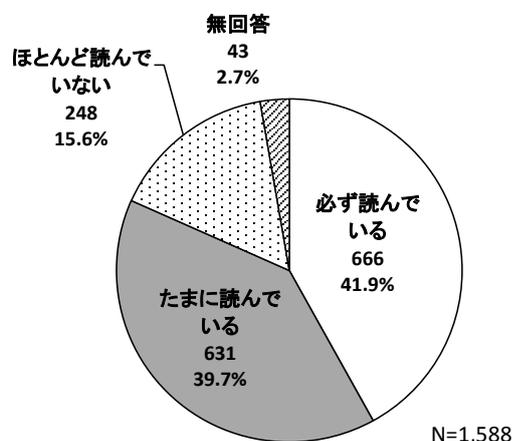


広報・広聴について

『広報よこはま泉区版』は8割以上の方が目を通す機会を持っている。情報を入手している媒体、情報入手に活用したい媒体ともに、「広報よこはま等」が最も多く、次いで「回覧板」となっている。

『広報よこはま泉区版』をどの程度読んでいるか

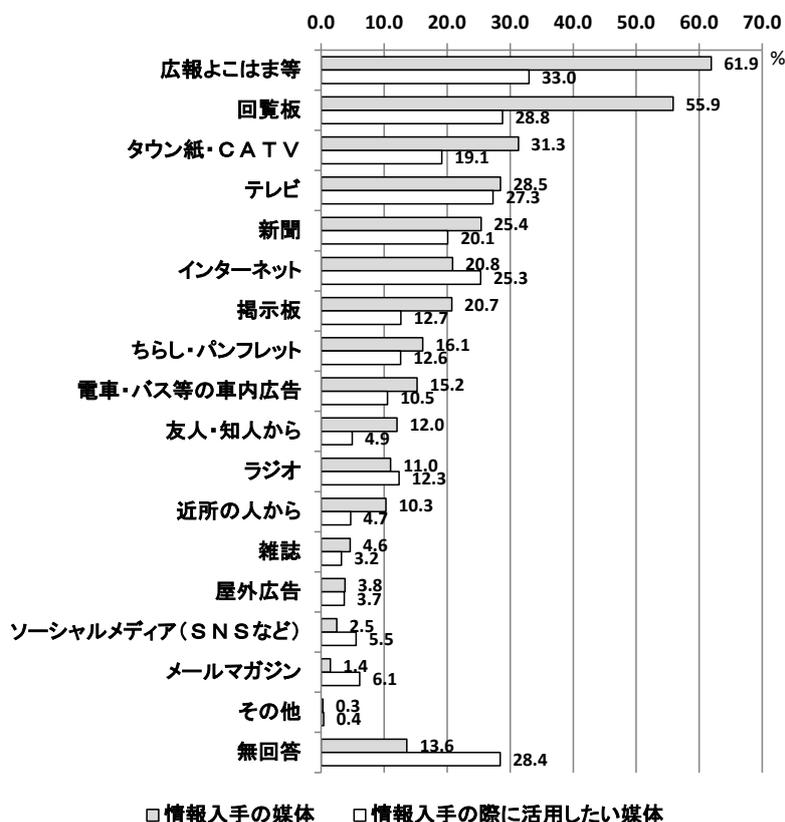
- ・「必ず読んでいる」が最も多く4割強、次いで「たまに読んでいる」が4割弱で、これらを合わせると8割以上の方が広報紙に目を通す機会を持っています。



横浜市や泉区からの情報の入手媒体

横浜市や泉区からの情報を入手する際に、活用したい媒体

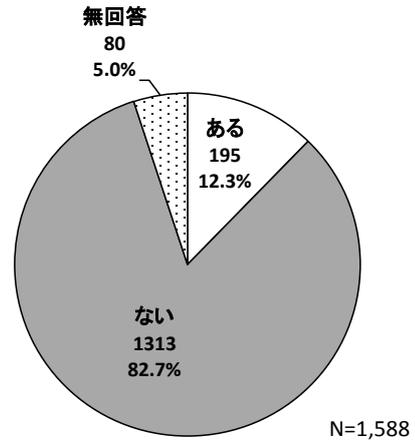
- ・情報を入手している媒体としては、「広報よこはま等」が最も多く、6割以上の方が挙げています。次いで「回覧板」となっています。
- ・活用したい媒体としては、「広報よこはま等」が最も多く、次いで「回覧板」で、上位2項目の順位は現在情報を入手している媒体と同様となっています。



横浜市や泉区に要望を伝えたことは「ない」が8割以上を占める。要望を伝えた手段、今後要望を伝える際に活用したい手段、ともに「電話」が最も多くなっている。

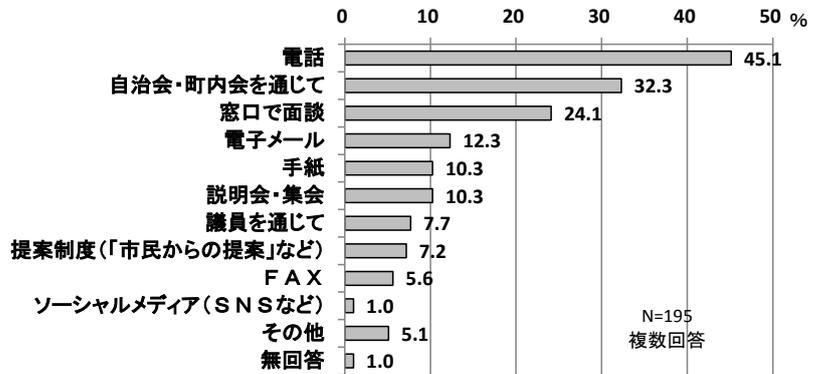
横浜市や泉区に要望を伝えたことの有無

- ・「ない」が8割以上を占め、「ある」を大きく上回っています。



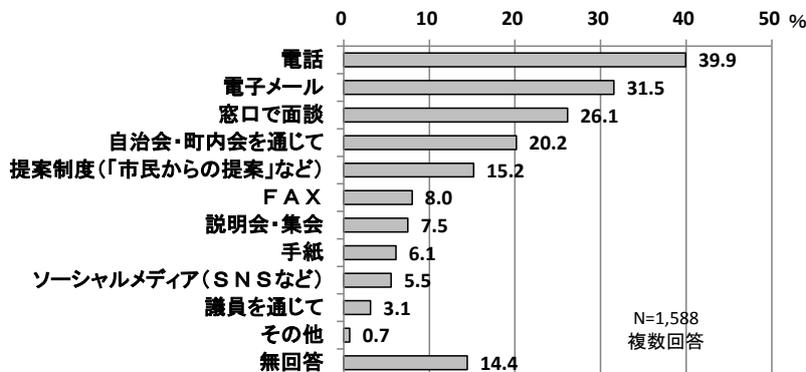
要望を伝えた手段

- ・「電話」が最も多く、次いで「自治会・町内会を通じて」となっています。



横浜市や泉区に要望を伝える際に、活用したい手段

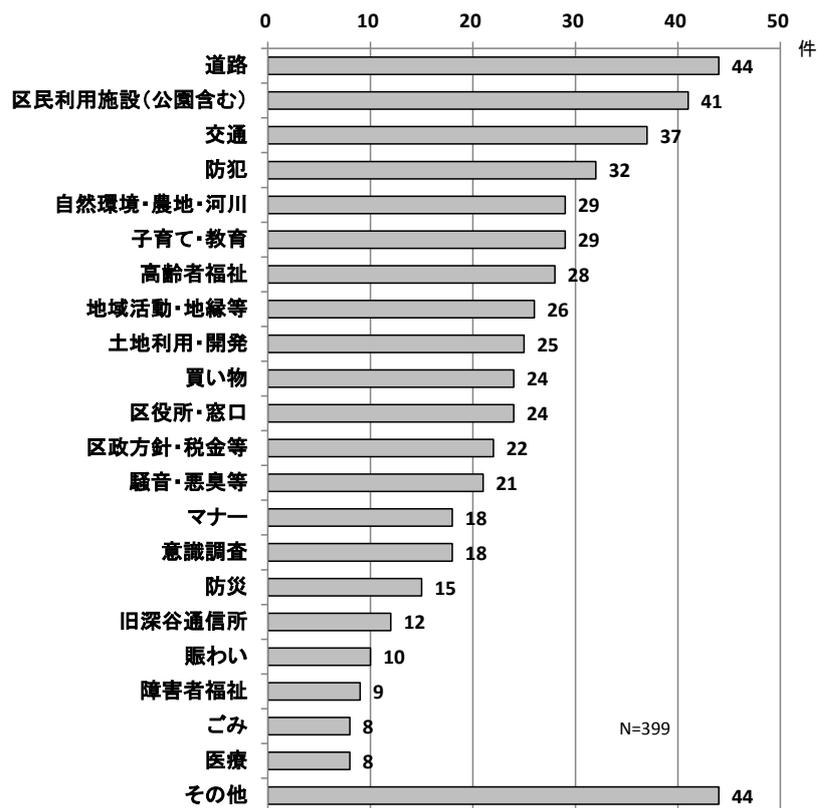
- ・「電話」が最も多く約4割が挙げています。以下「電子メール」、「窓口で面談」などと続き、実際に伝えた手段と比べて、「電子メール」「提案制度」「FAX」の順位が高くなっています。



泉区政について

泉区政についての意見、要望、提案

- ・泉区についての意見や提案としては、「道路」が最も多く、以下、「区民利用施設（公園含む）」、「交通」、「防犯」、「自然環境・農地・河川」、「子育て・教育」、「高齢者福祉」、「地域活動・地縁等」、「土地利用・開発」、「買い物」、「区役所・窓口」、「区政方針・税金等」、「騒音・悪臭等」などの順となっています。



深谷通信所跡地にかかる今後の取組

- 1 跡地利用基本計画に基づき、2021（R3）年度の都市計画決定に向けて、引き続き、各施設の基本計画検討を行い、環境影響評価の手続きに着手します。

【参考】基本計画の推進（スケジュール）

- 2019（R元）年度 環境影響評価（配慮書、方法書提出及び住民説明会）
 2020（R2）年度 環境影響評価（方法書に基づく各種調査等）
 都市計画（素案説明会、公聴会）
 2021（R3）年度 環境影響評価（準備書提出及び説明会、見解書、評価書提出）
 都市計画（都市計画案縦覧、都市計画公告縦覧【都市計画決定】）
 2022（R4）年度～ 用地取得、工事着手

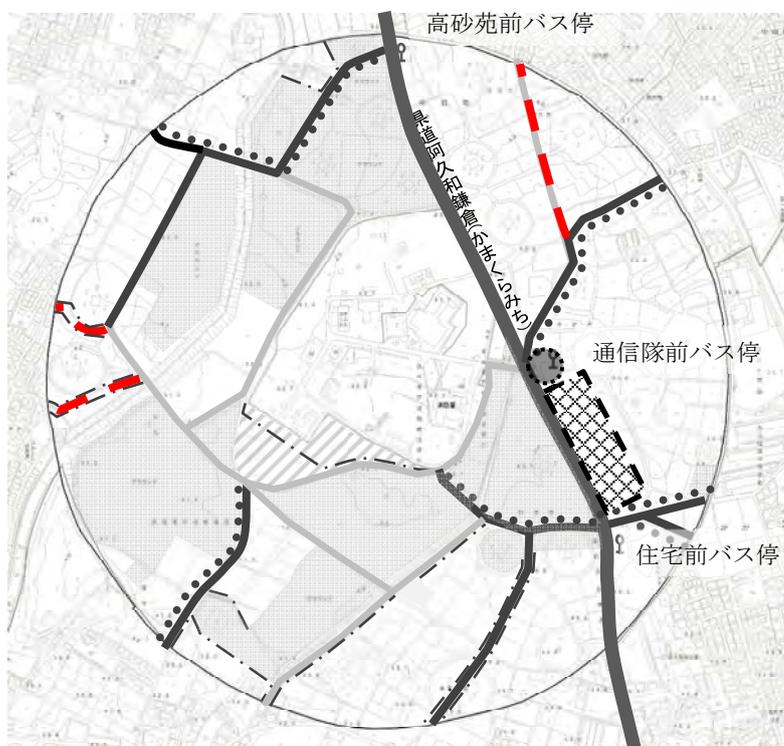
- 2 新たな暫定利用の方向性に基づき、既存の暫定利用に関する運営・維持管理を継続します。

【参考】新たな多目的広場

新たな暫定利用の方向性に基づき、より幅広い利用を図る観点から地域の自主整備・自主管理による多目的広場の利用を開始します。

- 3 広域避難場所における機能拡充のためのトイレ整備等とともに、引き続き、通路の舗装、管理柵の修繕等を行います。

【参考】通路舗装等整備状況



凡 例	
舗 装	R元 整備予定 — — — — —
	整備済み —————
防 犯 灯	整備済み
	市設置及び修繕済 — . — . — . — .
泉区中央広場（開放中） ▨▨▨▨▨▨▨▨▨▨	
多目的広場（設置予定地） ▩▩▩▩▩▩▩▩▩▩	
トイレ整備（予定箇所） ●	

《令和元年度予算》

政策局 69,000 千円、道路局 20,000 千円、環境創造局 1,193,835 千円<全市>、
健康福祉局 44,100 千円<全市>